

平成 30 年度事業報告

社会福祉法人石鳥谷会

特別養護老人ホームいしどりや荘
いしどりや荘短期入所生活介護
いしどりや荘デイサービスセンター
いしどりや荘居宅介護支援事業所
グループホームいしどりや荘
認知症対応型いしどりや荘デイサービスセンター



社会福祉法人石鳥谷会事業報告

I、法人全般の事業実績

本年度は、前年度の特養入院率上昇による稼働率低下の解消と介護報酬改定による居宅サービス部門の報酬減に対し、稼働率の向上により収益確保に努めて事業の安定を図った1年となった。特養は、入居者の状態把握の徹底と体調不良への早期対応、病院との連絡調整などにより従来型、ユニット型共に入院者が減少し、稼働率が96.20%まで回復するに至った。在宅サービス部門においては、ショートステイとグループホームの入所系施設は例年通りの実績を確保したが、通所及び居宅介護支援部門の利用率は上昇したものの、通所の単価下落、居宅介護支援の低単価により依然として収支の不均衡が続いている状況である。また、認知症対応型デイにおいても、単価下落に合わせて利用率回復を果たすことが出来ず大幅な赤字決算となった。なお、在宅サービス部門での逆風の中、法人全体としての収支は黒字決算となり、結果としては、介護保険サービスにおける施設サービスと在宅サービスを幅広く提供することにより、地域内の高齢者福祉ニーズに横断的に応えることが出来たものと思われる。

一方、事業規模の拡大による地域福祉ニーズ対応に向けた取り組みでは、市の公募に応じ小規模多機能型居宅介護事業の採択を受け、令和2年度から最大規模29名定員による事業開始により、より一層地域福祉のニーズに対応することが出来ることとなった。

なお、当初計画していた一般デイ及び認知症対応型デイの地域密着型デイへの転換については、一般デイの平均利用者数が地域密着型デイの上限である18名を超えてしまう等の理由により叶えることが出来なかった。

介護の人材の確保については、31年度に向けた採用活動では、新卒者は専門学卒2名であった。また、事業規模拡大への新規採用に向けて、新卒採用に重点を置いた就職サイト活用やホームページの刷新に取り組んだ。

地域福祉貢献活動事業については、従来通りの取組みを行う中で、花巻市内の事業所の先立ちとなり、I W A T E あんしんサポート事業の中核施設として事業の推進に力を注ぐとともに、その取組み内容を様々な機会を捉えて外部発信し、地域貢献活動の啓発に努めた。

総体的には、在宅部門における介護報酬カットや地域情勢の変化による収益性が悪化する中で、必要な人材等資材を滞りなく確保し、利用者に安心・安全な生活を提供することが出来た。

理事会、評議員会、監事監査等の事業概要

月 日	出席者数	事 業 の 内 容
5 月 17 日	2	平成 29 年度事業報告監事監査
5 月 18 日	2	平成 29 年度決算報告監事監査
6 月 5 日	8	第 1 回理事会開催（主な議決事項：業務報告、平成 29 年度事業報告、同決算承認、第 1 次補正予算、発展計画、定時評議委員会招集事項、駐車場敷地造成工事請負業者選定並びに請負契約の締結）
6 月 20 日	8	第 1 回評議員会開催（主な議決事項：平成 29 年度事業報告、同決算承認、第 1 次補正予算）
7 月 11 日	7	第 2 回理事会開催（主な議決事項：駐車場敷地造成工事の中止）
8 月 28 日	2	平成 30 年度第 1 四半期監事出納監査
9 月 25 日	8	第 3 回理事会開催（主な議決事項：業務報告、介護保険事業拡張計画、職員就業規則一部改正、準職員給与規程一部改正）
11 月 21 日	2	平成 30 年度上半期監事事業監査
11 月 22 日	2	平成 30 年度第 2 四半期監事出納監査
12 月 17 日	2	I S O 品質マネジメントシステムサーベイランス審査
12 月 21 日	8	第 4 回理事会開催（主な議決事項：業務報告）
1 月 18 日	8	第 5 回理事会開催（主な議決事項：第 2 次補正予算、駐車場敷地造成工事請負業者選定並びに請負契約の締結、小規模多機能型居宅介護事業所建築設計監理業者選定、第 2 回評議員会招集事項）
1 月 28 日	8	第 2 回評議員会開催（主な議案：第 2 次補正予算）
2 月 21 日	2	平成 30 年度第 3 四半期監事出納監査
3 月 18 日	6	第 6 回理事会開催（主な議決事項：小規模多機能型居宅介護事業所建築計画、施設整備の借入れ、担保提供、経理規程一部改正、平成 31 年度事業計画、同予算、第 3 次補正予算、第 3 回評議員会招集事項）
3 月 26 日	9	第 3 回評議員会開催（主な議決事項：平成 31 年度事業計画、同予算、第 3 次補正予算）

経営検討会の概要

月 日	検 討 内 容
4 月 5 日	・ I S O トップマネジメントレビューについて ・メンタルヘルス推進方針・セクシャルハラスメント対策方針、職場における妊娠・出産・育児・介護休業等に関するハラスメント対策方針について ・介護報酬改定について ・事業報告について ・各部署連絡事項等について
5 月 8 日	・地域貢献事業について ・新年度からの広報等について ・各部署連絡事項等について
6 月 7 日	・ヒマワリプランについて ・各部署連絡事項等について
7 月 9 日	・ Q C サークル活動最優秀部署発表について ・ストレスチェックについて ・安全衛生改善措置について ・各部署連絡事項等について
8 月 6 日	・年次有給休暇取得義務化について ・9 月定期健康診断について ・ストレスチェックについて ・町内短期入所生活介護事業所での虐待事案について ・各部署連絡事項について
9 月 6 日	・小規模多機能型居宅介護施設整備について ・労災事故について ・各部署連絡事項について
10 月 4 日	・ストレスチェックの結果について ・介護事業者支援セミナー報告について ・各部署連絡事項について
11 月 12 日	・上半期の事業計画進捗状況について ・職員満足度調査結果について ・花巻市医療・介護資源情報提供システムについて ・友人紹介一時金支給要綱について ・ I S O トップマネジメントレビューについて ・各部署連絡事項について
12 月 11 日	・小規模多機能施設経営計画について ・北海道・東北ブロックセミナー報告について ・各部署連絡事項について

1 月 9 日	・職員提案書回答について ・保険外事業について ・各部署連絡事項について
2 月 5 日	・3 1 年度事業計画方針について ・新入職員研修日程について ・各部署連絡事項について
3 月 4 日	・職員の異動について ・事業計画について ・決算額・予算額について ・各部署連絡事項について

役職員研修参加状況

年 月 日	参加者名	参加者数	研 修 名
平成30年4月17日	鎌田恵美子 佐藤美輝子	2名	在宅医療にかかる介護・診療報酬改定のポイント
平成30年4月23日	内館憲二	1名	制度改革事務担当者フォローアップセミナー
平成30年4月26日	松尾忠典	1名	認定調査員新規研修
平成30年5月8日	荒谷政博	1名	サンメディカル研修会
平成30年4月13日	佐藤美輝子	1名	いわて嚥下リハビリテーション研修会
平成30年4月21日	去石誠	1名	介護経営講習会
平成30年4月22日 〃 平成30年5月23日	小松平誠 赤坂秋彦 高橋幸枝	3名	ユニットケアじっくり取組コース
平成30年5月23日	佐藤彰之 小寺剛平	2名	リスクマネジメント研修【基礎編】
平成30年5月23日	鎌田恵美子 佐藤美輝子	2名	在宅生活を支える多職種が集う会
平成30年5月25日	渡辺知美	1名	花北地域福祉サービス苦情解決情報交換会
平成30年5月31日	赤坂秋彦 菅原光美 伊藤慶子 高橋智子	4名	施設視察研修「はなまき荘」
平成30年5月31日	介護員等	9名	医療的ケア新人内部研修
平成30年5月31日	介護員等	9名	グループホーム身体拘束内部研修
平成30年6月1日	介護員等	4名	医療的ケア新人内部研修
平成30年6月4日	久保知子	1名	リスクマネジメント講座
平成30年6月10日	鷹嘴裕美 高橋智子 坂下亮佑	3名	日本褥瘡学会公認教育セミナー
平成30年6月11日 〃 平成30年6月12日	荒谷政博	1名	県主任介護支援専門員更新研修
平成30年6月14日	荒谷政博 鎌田恵美子 赤坂秋彦 松尾忠典	4名	市介護支援専門員連絡協議会研修会
平成30年6月15日	内館憲二	1名	QMS審査員CPD
平成30年6月16日	赤坂秋彦	1名	県介護支援専門員協会研修会
平成30年6月16日	鎌田恵美子	1名	県社会福祉士基礎研修課程Ⅲ
平成30年6月18日	介護員・運転手等	14名	安全運転講習会
平成30年6月18日	菅原敬子 去石誠	2名	福祉サービスの苦情を考えるセミナー
平成30年6月19日	去石誠	1名	医療介護経営戦略セミナー
平成30年6月21日	介護員等	34名	食中毒予防内部研修
平成30年6月22日	副主任等	16名	リーダー研修
平成30年6月25日	赤坂秋彦	1名	あんしんサポート相談員養成研修
平成30年6月25日 〃 平成30年6月26日	中村愛美彩 菊地幸	2名	社会福祉従事者新任研修会
平成30年6月25日 〃 平成30年6月29日	板垣章郎 菊池優大 月舘美保子	3名	県認知症介護実践者研修
平成30年6月26日	去石誠 伊藤慶子	2名	スーパースチーム調理講習会
平成30年6月29日	荒谷政博	1名	県権利擁護地域研修会
平成30年6月30日 〃 平成30年7月1日	赤坂秋彦	1名	県災害派遣福祉チーム員登録研修
平成30年7月2日 〃 平成30年7月4日	蟹澤小陽子	1名	ユニットリーダー研修

平成30年7月2日 ～ 平成30年7月5日	去石誠	1名	社会福祉法人経営者研修会
平成30年7月4日	久保知子	1名	雇用環境改善実践セミナー
平成30年7月11日	役員等	9名	役員施設視察研修「里・つむぎ八幡平」
平成30年7月12日	赤坂秋彦 渡辺知美 北條英明	3名	メディカルケアサポートセミナー
平成30年7月12日	去石誠	1名	岩手福祉事業支援セミナー
平成30年7月13日	内館憲二 去石誠 菊池優大 板垣章郎 久保田麻美 鎌田美穂	6名	県高齢者福祉研究会
平成30年7月18日	荒谷政博	1名	福祉用具・住宅改修研修会
平成30年7月18日 ～ 平成30年7月19日	後藤久恵 福田美穂子	2名	ISO9000内部監査員養成セミナー
平成30年7月19日	内館憲二 去石誠	2名	社会福祉法人制度改革フォローアップセミナー
平成30年7月20日	介護員等	5名	HIV内部研修
平成30年7月21日	介護員等	17名	誤嚥性肺炎及びエイズに関する内部研修
平成30年7月24日 ～ 平成30年7月25日	高橋智子	1名	食に携わる職員のためのユニットケア研修
平成30年7月26日 ～ 平成30年7月27日	鷹背裕美	1名	看護職のためのユニットケア研修
平成30年7月26日	渡辺知美	1名	市介護予防講演会
平成30年7月27日	藤原和博	1名	安全運転管理者講習
平成30年7月31日 ～ 平成30年8月1日	小松平誠	1名	ISO内部監査システムレベルアップ研修
平成30年7月31日	小原文恵 菊池多加子	2名	花巻地域看護職・介護支援専門員交流会
平成30年8月1日	菊池もも香	1名	介護職員医療的ケア研修
平成30年8月3日	内館憲二	1名	花巻市社会福祉協議会役職員等研修会
平成30年8月4日	鎌田恵美子	1名	福祉入門講座
平成30年8月4日	佐藤美輝子	1名	在宅医療人材育成研修
平成30年8月9日 ～ 平成30年8月10日	熊谷真悠	1名	介護職員医療的ケアフォローアップ演習
平成30年8月10日	去石誠	1名	これからの採用戦略大勉強会
平成30年8月24日	去石誠 中居信仁	2名	経営者協議会青年会セミナー
平成30年8月27日 ～ 平成30年8月28日	久保知子 川村みく 佐藤彰之	3名	いわてユニットケア研究会
平成30年8月30日	小松平誠	1名	労働環境整備・改善セミナー
平成30年8月31日	去石誠 荒谷政博 小松平誠 赤坂秋彦	4名	市あんしんサポートネットワーク会議
平成30年9月3日	小原文恵 伊藤慶子	2名	感染症及び食中毒予防対策研修会
平成30年9月3日	菊池博美	1名	福祉サービス苦情解決情報交換会
平成30年9月6日	菊池博美 小原文恵 渡辺知美	3名	疥癬対策研修会

平成30年9月7日	内館憲二 去石誠	2名	社会福祉法人経営戦略セミナー
平成30年9月8日	小田中ひとみ	1名	介護報酬改定(栄養関連)研修会
平成30年9月12日	去石誠	1名	介護事業者支援セミナー
平成30年9月12日	荒谷政博 小松平誠 赤坂秋彦 鎌田恵美子 佐藤美輝子	5名	市介護支援専門員第2回研修会
平成30年9月13日	去石誠 斉藤梢	2名	腰痛予防対策講習会
平成30年9月13日)	赤坂秋彦	1名	東北ブロック老人福祉施設研究会
平成30年9月14日			
平成30年9月15日	小寺剛平	1名	応急手当普及員再講習
平成30年9月18日)	鷹嘴裕美 後藤久恵 福田美穂子 山本絵美 伊藤慶子	5名	中堅社員研修
平成30年9月19日			
平成30年9月19日	赤坂秋彦 小原文恵 北條英明	3名	医療安全研修会
平成30年9月20日	荒谷政博	1名	ケアマネ支援センター相談事例紹介研修
平成30年9月20日	去石誠	1名	社会福祉法人経営者協議会全国大会実践者発表
平成30年9月25日	高橋智子 畠山広美	2名	東北ブロックユニットケア研究会
平成30年9月26日)	中居信仁	1名	県認知症介護実践リーダー研修
平成30年9月28日			
平成30年9月27日	去石誠	1名	県介護ロボット導入研修会
平成30年9月28日	去石誠 赤坂秋彦 北條英明	3名	経営協青年会マネジメント講座計3回
平成30年10月1日	菊池多加子 高橋智子	2名	感染症及び食中毒予防対策研修会
平成30年10月4日	介護員等	87名	感染症内部研修 計4回
平成30年10月5日	去石誠	1名	社会福祉法人制度改革対応研修会
平成30年10月5日	三浦正博	1名	花巻市認知症セミナー
平成30年10月10日	去石誠	1名	いわて健康経営アワード・健康づくりセミナー
平成30年10月11日	菊池友佑	1名	衛生セミナー
平成30年10月11日)	後藤久恵	1名	看護協会看取り介護研修会
平成30年10月12日			
平成30年10月12日	内館憲二	1名	C-MAS全国大会
平成30年10月12日)	熊谷真悠 吉濱美恵子 山崎智也	3名	グランドホテル接遇研修
平成30年10月13日			
平成30年10月15日	鎌田恵美子	1名	日本福祉用具供給協会岩手県ブロック特別研修会
平成30年10月16日	荒谷政博 鎌田恵美子 佐藤美輝子	3名	花巻市居宅介護支援事業所勉強会
平成30年10月18日)	高橋幸枝 菊池優大 阿部昌也	3名	ユニットケアじっくり取組コース
平成30年10月19日			
平成30年10月22日	内館憲二	1名	人事考課制度セミナー
平成30年10月25日	役員等	10名	町福祉施設連絡協議会研修会
平成30年10月26日	去石誠	1名	テクノファセミナー

平成30年10月29日	小松平誠 赤坂秋彦	2名	いわてユニットケア研究会第24回研修会
平成30年10月30日 ～ 平成30年10月31日	内館憲二 去石誠 小原透	3名	全国老人福祉施設研究会議
平成30年10月30日 ～ 平成30年11月1日	赤坂秋彦	1名	介護支援専門員更新研修
平成30年11月2日	去石誠	1名	採用力向上のための勉強会
平成30年11月6日	去石誠	1名	県南ブロック高齢者福祉協議会施設防災担当者会議
平成30年11月7日	鎌田美穂	1名	市体育協会健康寿命運動指導者講習会 計4回
平成30年11月9日	荒谷政博 渡辺知美 田鎖彩花 岩間道彦	4名	市ケアサービス連絡協議会研修会
平成30年11月13日 ～ 平成30年11月14日	去石誠 中村愛美彩	2名	いわて福祉施設職員研修会
平成30年11月15日	去石誠	1名	県地域生活定着支援研修会
平成30年11月17日	去石誠	1名	成年後見人等更新研修
平成30年11月19日	去石誠	1名	働き方改革関連法説明会
平成30年11月20日 ～ 平成30年11月21日	鷹背裕美 山本絵美 伊藤慶子	3名	ISO9000内部監査員養成セミナー
平成30年11月20日	鎌田一穂	1名	労務管理研修会
平成30年11月22日	荒谷政博 佐藤仁美	2名	口腔ケア従事者研修会
平成30年11月23日 ～ 平成30年11月26日	鎌田一穂	1名	社会福祉施設職員会計実務講座
平成30年11月26日	福田恵美保	1名	県高齢者権利擁護推進員養成研修会
平成30年11月26日	佐々木俊子	1名	ケアマネ支援センター相談事例紹介研修
平成30年11月26日	去石誠	1名	成年後見制度利用促進フォーラム
平成30年11月29日 ～ 平成30年11月30日	後藤和樹	1名	介護福祉士実習指導者特別研修会
平成30年12月1日	鎌田恵美子	1名	成年後見市民フォーラム
平成30年12月3日	去石誠	1名	北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー
平成30年12月4日 ～ 平成30年12月5日	沼田美佐子 藤原俊春	2名	福祉用具実務者研修会
平成30年12月5日	佐藤美輝子	1名	難病医療従事者研修会
平成30年12月5日 ～ 平成30年12月6日	太田やよい	1名	人事管理考課者研修
平成30年12月6日	去石誠 菅原光美	2名	町福祉施設連絡協議会テーマ別研修会
平成30年12月7日	久保知子	1名	社会福祉施設経営実務セミナー
平成30年12月7日	鎌田恵美子 佐藤美輝子	2名	県地域生活支援研修
平成30年12月13日	内館憲二	1名	社会福祉法人制度改革フォローアップセミナー
平成30年12月13日	荒谷政博	1名	市介護支援専門員連絡協議会第4回研修会
平成30年12月13日 ～ 平成30年12月14日	去石誠 小原透 幅野郁夫	3名	保険外サービス成功・失敗事例紹介
平成30年12月15日	高橋智子	1名	災害時の食支援シンポジウム

平成30年12月18日	荒谷政博 鎌田恵美子 佐藤美輝子 小松平誠 渡辺知美 鎌田路子	6名	高齢者虐待勉強会
平成31年1月17日	介護員等	33名	看取り内部研修
平成31年1月26日	鎌田恵美子	1名	臨床倫理研修会
平成31年1月29日 ） 平成31年1月30日	後藤久恵 福田美穂子 山本絵美 伊藤慶子	4名	目標管理パワーアップ研修
平成31年1月29日	荒谷政博	1名	難病患者支援従事者研修会
平成31年1月29日	去石誠	1名	マイナビ新卒採用支援セミナー
平成31年2月1日	去石誠	1名	仕事と育児介護の両立セミナー
平成31年2月7日	内館憲二 去石誠	2名	経営力強化セミナー
平成31年2月8日 ） 平成31年2月10日	小松平誠	1名	県災害派遣福祉チーム員スキルアップ研修
平成31年2月8日	内館憲二	1名	要配慮者利用施設避難確保計画作成に係る講習会
平成31年2月14日	荒谷政博 鎌田恵美子 堀合大樹 松尾忠典	4名	いわて介護ロボットフォーラム2018
平成31年2月14日	去石誠	1名	地域福祉推進トップセミナー
平成31年2月19日	内館憲二	1名	魅力ある職場づくり実践セミナー
平成31年2月25日	去石誠	1名	西北管内研修
平成31年3月1日	赤坂秋彦	1名	煙火保安講習会
平成31年3月1日	内館憲二	1名	高齢者福祉事業経営セミナー
平成31年3月4日	介護員等	15名	応急手当講習
平成31年3月4日	役員等	3名	役員合同研修会
平成31年3月6日	去石誠 川村みく 高橋久留未	3名	県南ブロック高齢者福祉協議会研修交流会
平成31年3月6日	内館憲二	1名	経営者協議会管理者セミナー
平成31年3月7日	考課者等	11名	人事考課者研修
平成31年3月9日 ） 平成31年3月10日	小松平誠 赤坂秋彦	2名	ユニットケア全国実践研究フォーラム
平成31年3月9日 ） 平成31年3月10日	鎌田恵美子	1名	ソーシャルワーク理論を学ぶ研修会
平成31年3月12日 ） 平成31年3月31日	高橋詩徳 古舘衣織	2名	新入職員研修
平成31年3月13日	荒谷政博 鎌田恵美子 渡辺知美 中居信仁	4名	市ケアサービス協・ケアマネ協会合同研修会
平成31年3月14日 ） 平成31年3月15日	高橋詩徳 古舘衣織	2名	新入社員研修
平成31年3月18日	鎌田一穂	1名	県南ブロック高齢者福祉協議会研修会
平成31年3月22日	去石誠 中居信仁	2名	経営者協議会青年会セミナー
平成31年3月28日	介護員等	14名	感染症(主に疥癬)内部研修
延べ参加者数		380名	

Ⅱ 事業所別実績概要

1. 地域貢献活動実施報告

(ア) 生計困難者等に対する負担軽減事業は対象者がなかった。

(イ) 岩手県社会福祉法人経営者協議会が実施する地域公益活動推進事業に参画・推進し、あんしんサポート相談員を4名配置。市社協より3件の相談があった。
また、平成30年8月31日と平成31年3月1日に花巻市内参画法人施設の相談員を対象に、市あんしんサポートネットワーク会議を企画・実施。延べ37名の相談員が参加し、相談員相互の連携強化及び事例検討等を行った。

(ウ) 各地区サロン等講師派遣を下記のとおり実施した。

月 日	事 業 名	内 容
5月29日	稲豊サロン	介護予防教室
6月7日	黒西サロン	熱中症予防について
6月23日	認知症サポーター養成講座	好地荘職員等15名
7月4日	認知症サポーター養成講座	八重畑小学校生徒等35名
7月16日	富士大学講師	一次救命処置について
8月3日	女性交流サロンの会	介護予防教室
8月9日	家族介護教室	夏バテ知らずの健康づくり
8月23日	サロン直町	介護予防教室
8月28日	南寺林ことぶき会サロン	血圧測定等
9月4日	認知症サポーター養成講座	市新堀小学校生徒等35名
9月14日	好地地区敬老祭	救護所の開設
9月16日	新堀地区敬老祭	救護所の開設
10月22日	番屋サロンホテルの会	介護予防教室
11月20日	認知症サポーター養成講座	市石鳥谷小学校生徒等40名
2月7日	認知症サポーター養成講座	市笹間第一小学校生徒等25名

(エ) 広報等により配食事業の拡大に努めた。

(オ) 法人独自の介護専門学校就学生に対する奨学金貸付事業を推進したが、利用はなかった。

(カ) 安全面等の課題が解決されるまで、緊急避難場所提供事業の実施を休止とした。

(キ) 法人独自の認知症サポート事業として「あったカフェ」を年4回開催した。

(ク) 当法人が行う地域貢献活動内容について、ホームページや広報を活用し、積極的に外部発信した。

(コ) 社会福祉法人災害支援協力隊（SSK）による被災地支援活動として、福島県新地町の防災集団移転団地で開催したご当地屋台イベントに職員3名を派遣した。

2. 石鳥谷会本部

(1) 法人事務局

【実施報告】

- (ア) 石鳥谷会発展計画(ヒマワリプラン)のローリング策定見直しを図った。
- (イ) 近隣社会福祉法人との緊密な連携協力体制の構築に努めた。
- (ウ) I S O内部監査及びマネジメントレビューなどにより、システムの維持向上に努めた。
- (エ) 地域ケア会議、地区敬老祭、公民館事業などに職員を派遣し、関係機関との連携及び交流を図った。
- (オ) 石鳥谷会近未来プロジェクトチーム活動として、市内社会福祉法人との意見交換を行った。
- (カ) 職員提案制度により職員から提案を募り、業務改善等を行った。
- (キ) 実習生の受け入れ等により、高等学校及び介護専門学校との接触交流を密にし、人材確保に努めた。また、将来を見据え、経済連携協定(E P A)や外国人技能実習制度に基づく外国人介護員の受け入れの可能性について情報収集等を図った。
- (ク) メンタルヘルス推進方針及び職場におけるセクシャルハラスメント対策方針に沿って、職場環境の改善に努めた。
- (ケ) 妊娠・育児休業・介護休業等に関するハラスメント対策方針を策定し、男女が働きやすい環境を整え、多様な働き方の推進に努めた。

【達成報告】

- (ア) 役員業務担当制を6月、9月、12月、3月の定例理事会ごとに各部署、事業所との意見交換を行い、課題等の把握を行った。
- (イ) 他施設、他事業所との交換研修は実施出来なかった。
- (ウ) 職員を異業種体験実習として、グランドホテルでの接遇研修に3名の職員を派遣した。
- (エ) 年2回の業務考課、年1回の能力考課を実施。また、8月に施設長、外部コンサルタントによる面接を職員全員行った。
- (オ) 部門ごとに8サークルがQCサークル活動に取り組んだ。
- (カ) 職員満足度の調査を実施した結果、「仕事」「職場」「人材育成」「人事・給与」「経営方針」が前回を下回り、「労働環境」「業務効率」で改善となった。全体では、前回を下回る2.66(満点4.0、中間2.5)となった。
- (キ) 職員の福利厚生充実として、職員互助会への助成を行った。
- (ク) 介護専門学校実習生の受け入れを積極的に行うと共に、実習指導担当者が学校の会議に出席し交流に努め、新卒者2名を採用した。
- (ケ) 一般高校新卒者の採用はなかった。
- (コ) 職員の各種自主サークル活動として8サークルが活動を行い、施設行事や公民館行事で発表なども行った。
- (サ) 有給休暇取得の向上として、公休と有給休暇を組み合わせるなど、職員が取得しやすい環境を整えることで、年間平均取得日数12.2日(目標11日以上)となった。
- (シ) 各種資格取得支援として、受講料の半額助成や、職務専念義務免除を利用し

- た講習会等への参加などの支援を行い、3名が介護福祉士資格を取得した。
- (ス) 職員の安全衛生管理に努めたが、4件(前年度3件)の労災事故が発生した。
 - (セ) 公民館事業に職員3名が参加し、地域交流を図った。
 - (ソ) 地域住民と連携した地域住民合同避難訓練を特養1回、グループホーム1回実施した。
 - (タ) ホームページを活用して、法人の情報公開や取り組みの発信、求人情報の公開を行った。また広報誌を年4回発行した。
 - (チ) 利用者の生活の質の向上を目的として、特養廊下・食堂LED照明更新工事、エアコンの更新、防犯カメラ設置工事、消火栓設置工事、従来型居室壁クロス改修工事を行った。
 - (ツ) 介護福祉人材の確保を目指し、介護福祉養成学校就学者を対象とした奨学金制度を実施したが、新規契約はなかった。
 - (テ) 地域貢献事業について各事業所と調整し、効果的に実施した。
 - (ト) 火災を想定した職員による避難訓練の他、地域住民合同避難訓練を実施した。また、水害時を想定した生涯学習会館への避難訓練を実施した。
 - (ナ) 防犯対策として防犯カメラの整備を行った。
 - (ニ) 施設隣接地職員駐車場整備について、次年度に実施することとなった。
 - (ヌ) 施設設備維持のため、各種修繕工事を実施した。

(2) 経営企画室

【実施報告】

- (ア) 社会福祉法及び介護保険制度改正に伴う体制整備に努めた。
- (イ) 法人環境を取り巻く情勢、情報の取得に努めた。
- (ウ) 花巻市社会福祉協議会等関係機関との連携に努めた。

【達成報告】

- (ア) 他法人役職員合同による研修を実施した。
- (イ) 事業の拡大、新規事業の可能性を検討し、小規模多機能型居宅介護事業所整備を行うこととした。
- (エ) 人員確保について、経済連携協定(EPA)や外国人介護員の受け入れを含む、あらゆる可能性を検討し、就職サイトマイナビを活用した求人サイトの公開や就職イベントへの出展を行った。
- (オ) 国の地域包括ケア施策の実態把握及び法人の方向付けについて検討した。

3. 特別養護老人ホームいしどりや荘

(1) 介護係

【実施報告】

- (ア) ISO9001品質マニュアルを現状に見合うものに改善した。
- (イ) 定期的に利用者のアセスメントを行い、状態に合った環境に整えて過ごしていただく事で利用者の安全確保、危機管理に努めた。
- (ウ) 利用者、家族から生活上の意向を伺い、個々のニーズに対応した生活支援及

び自立支援に努めた。

- (エ) 毎月開催しているユニットケア推進会議を通して、ケアの理念についての理解を深めると共に、ユニット型施設入居者のニーズを把握して利用者本位のケアの提供に努めた。
- (オ) 従来型施設 3 グループによる小規模ケアを進め、質の高いサービス提供に努めた。
- (カ) 短期入所利用者、家族より意向を伺い個々のニーズに沿った質の高いサービス提供に努めた。
- (キ) 看取り介護指針のもと、職種連携を密にし、意向に沿った看取り介護を実施。
平成 30 年度は従来型 4 名、ユニット型 2 名の看取り介護を実施した。
- (ク) 会議などを通して各ユニット及び従来型各グループ間の協力連携に努めた。
- (ケ) 音楽、書道クラブ、レクリエーション、専門職によるリハビリテーションを提供し心身の健康増進に努めた。
- (コ) アニマルセラピーを継続し、利用者の生活意欲、生活の質の向上に努めた。
- (サ) 毎日の口腔ケアの実施や姿勢の確保等により、誤嚥性肺炎予防の取り組みを行った。
- (シ) 入居者個々の身体状態に合わせた排泄ケア用品を使用し、排泄ケアの質の向上に努めた。
- (ス) 次世代介護職員の育成のため、中学生、高校生の職場体験、大学生の介護体験、専門学校生の介護実習など受け入れを積極的に行い、適切な指導に努めた。
- (セ) 家族に満足度調査を行った結果、73%の回答があり、自由記述欄に様々な意見を頂戴した。次年度のサービス品質改善に繋げて行く。

【達成報告】

- (ア) 介護過失事故前年比 10%削減を目指して活動し、特養全体の過失事故は 60 件から 57 件へと 5%減少した。
- (イ) 利用者の身体拘束について、従来型入居者が 5 名実施。うち 4 名は解除。1 名は 7 月 19 日に経鼻経管栄養となって退院して以後、定期的なカンファレンスの開催により解除に向けた努力を行っている。ユニット型入居者は経鼻経管栄養抜去の恐れにて 9 月 25 日から 10 月 23 日にかけて 1 名実施した。
- (ウ) 特養入所利用率は 96.20%と目標の 95%を上回った。
- (エ) 短期入所利用率は 96.13%と目標の 90%を上回った。
- (オ) 苦情解決委員による相談日を 11 月と 3 月に実施し、利用者の意見を伺い相談内容の対応に努めた。また生活相談員による利用者との懇談を 2 ヶ月に 1 回実施し、交流に努めた。
- (カ) 5 月に家族会総会を実施。家族懇談会は 1 月に予定していたが感染症予防の為、中止とした。
- (キ) 3 月にボランティア団体との懇談会を実施し、意見を伺いながら積極的な受け入れに努めた。
- (ク) 誤嚥性肺炎を予防する為、医務係、給食係と連携して取り組みを行った。
- (ケ) 介護力向上の取り組みとして、平成 29 年度に引き続き入居者個々の状態に

合わせた排泄ケアを提供する為、月 1 回会議を開催し、スキントラブルの防止に努めた。

- (コ) 平成 31 年度のユニットケア実地研修施設登録を目指して、ユニットケア推進委員会を月 3 回開催し、「ユニットリーダー研修実地研修施設チェックシート」を活用して「実践項目 279 項目」全ての達成を目標としてケア方法の研鑽に努め、70%達成できた。
- (サ) ユニット型入居者全員の利用者の 24 時間シートを作成し、自宅での生活を施設に入居してから継続して営めるよう、シートを活用して生活のサポートを行った。
- (シ) 福祉 Q C サークルを従来型、ユニット各 1 チーム作り活動展開した。

(2) 医務係

【実施報告】

- (ア) I S O 9 0 0 1 品質マニュアルの実施改善に努めた。
- (イ) 協力病院との連携をはかり、入居者の健康管理に努めた。
- (ウ) 誤嚥性肺炎を予防する為、介護係、給食係と連携して取り組みを行なった。
- (エ) 感染症内部研修や、手洗い等の徹底を行い、感染予防に努めた。
- (オ) 施設内外の他職種と連携し、看取りを含む生活支援に努めた。

【達成報告】

- (ア) 施設内での感染症発生は 2 月に職員 1 名、入居者 3 名の発症があった。短期入所者に疥癬が見つかり職員 2 名に感染した。
- (イ) 誤薬ゼロは達成できず 17 件(昨年度 13 件)の事故が発生した。
- (ウ) 褥瘡予防に努め、従来型は 91 件(昨年度 124 件)で 36%減少し、ユニット型は 23 件(昨年度 46 件)で 50%減少と褥瘡発生率前年比 5%を達成した。
- (エ) 回診を週 1 回、健康診断、歯科検診を年 1 回行った。
- (オ) 理学療法士、作業療法士による機能回復訓練月 5 回行った。
- (カ) 褥瘡予防の勉強会をグループ毎に実施。また、感染症予防の研修は、10 月に職員全体の研修を実施。3 月には疥癬を主とした内部研修を行った。
- (キ) 入居者の異常の早期発見に努め、病院との連携をはかり昨年度より入院者数は減少した。肺炎、誤嚥性肺炎による入院は長期入院となっている。
- (ク) 福祉 Q C サークルを 1 チーム作り、「薬の見直し」について活動を行った。

(3) 給食係

【実施報告】

- (ア) I S O 9 0 0 1 品質マニュアルの実施改善に努めた。
- (イ) 定期的にモニタリングを実施し、個別ケアの視点に立った栄養管理と食事の提供に努めた。
- (ウ) 多職種によるカンファレンスを実施し、個々の嚥下機能に適した食事形態

の提供や観察を行い、誤嚥性肺炎の予防に努めた。

(エ) デイサービスを利用する高齢者世帯や独り暮らしの方を対象に、夕食弁当の提供を実施した。

(オ) 誤嚥性肺炎を予防する為、介護係、医務係と連携して取り組みを行った。

【達成報告】

(ア) 食中毒の予防に万全を期し、食中毒発生ゼロを継続することができた。

(イ) バイキング食の提供方法を見直し、配置や食器なども変え、これまでと違った食事の雰囲気味わってもらうことが出来た。

(ウ) 新調理（クックチル）について、他施設視察や業者等の意見を聞いた結果、現在の調理室では新調理を行うスペースがなく、また当施設の食事提供方法には馴染まないことから、実施しないこととした。

(エ) 配食サービス利用者に、アンケート調査を行った。

利用者から頂いた意見を基に、次年度のサービス提供に繋げていく。

(オ) 福祉ＱＣサークルを１チーム作り活動展開した。

4. いしどりや荘デイサービスセンター

(1) 介護係

【実施報告】

(ア) ISO9001品質マニュアルの実施改善に努めた。

(イ) 花巻市総合事業に沿った事業運営に努めた。

(ウ) 事業運営計画に沿った事業運営に努めた。

(エ) 2か月に1回、目標と計画を立案し、PDCAサイクルを行うことで稼働率の向上に努めた。

(オ) 利用者の安全確保に努めた。

(カ) 青雲高校のインターンシップ、ボランティア養成研修等の受け入れをした。

(キ) 利用者満足度調査を行い、サービスの品質改善に繋げた。

(ク) 高齢者世帯や独り暮らし利用者に夕食弁当の提供を実施した。

(ケ) 地域密着型転換については中止とした。

(コ) 改正介護報酬の各種新規加算は取り入れなかった。

【達成報告】

(ア) 介護事故は12件（昨年度7件）であった。

(イ) 苦情発生の未然防止に努め、発生ゼロ件を目指すことが出来た。

(ウ) デイサービス1日平均利用数18.3人（目標18人）、総合事業1日平均利用数4.3人（目標6人）であった。

(エ) サロンの平均利用者数10名を目指したが9.8名となった。

(オ) オカリナ演奏ボランティアを10月から毎月1回受け入れをし、利用者に喜ばれた。

(カ) 広報「かわらばん」及びパンフレットを関係機関に配布し、いしどりや荘デイサービスセンターの情報提供を行った。

(キ) 介護技術、事業拡大の向上を図るために、内外の研修に参加した。

- (ク) 地域の歳祝いに出席して、地域交流を図った。
- (ケ) 福祉ＱＣサークルを１チーム作り活動展開した。
- (コ) 認知症サポーター養成講座への講師派遣を行った。
- (サ) 各地区サロンへの講師派遣を行った。
- (シ) 選択レクを実施し、レクの充実を図った。
- (ス) 高齢者世帯等の利用者に夕食弁当の提供を実施したが、登録者は伸びなかった。

(2) 医務係

【実施報告】

- (ア) ＩＳＯ９００１品質マニュアルの実施改善に努めた。
- (イ) 花巻市総合事業に沿った事業運営に努めた。
- (ウ) 事業運営計画に沿った事業運営に努めた。
- (エ) ２か月に１回、目標と計画を立案し、ＰＤＣＡサイクルを行うことで稼働率の向上に努めた。
- (オ) 利用者の安全確保に努めた。
- (カ) 改正介護報酬の各種新規加算は取り入れなかった。

【達成報告】

- (ア) 利用者の健康管理と感染症の予防に努めた。
- (イ) 介護予防のアクティビティ（運動）サービスを検討し、利用者の身体機能の低下予防に努めた。
- (ウ) 改築した休憩室を利用して個別機能訓練の強化、充実を図った。

5. いしどりや荘指定居宅介護支援事業所

【実施報告】

- (ア) ＩＳＯ９００１品質マニュアルの実施改善に努めた。
- (イ) 要介護認定申請援助に努めた。
- (ウ) 居宅介護サービス計画の作成充実に努めた。
- (エ) 地域包括支援センター及び各居宅介護支援事業所等との連携に努めた。
- (オ) 利用者等からの苦情対応に努めた。
- (カ) 介護保険制度改正後の変化、地域支援事業への橋渡しも含め、対応できた。

【達成報告】

- (ア) 居宅介護サービス計画作成利用者を、月平均８５件まで拡大できた。
- (イ) 苦情及び事故発生件数ゼロを維持できた。
- (ウ) 年１回、利用者満足度調査を行い、利用者の更なる満足度の維持向上につなげた。
- (エ) ＱＣサークルを１チーム作り活動展開した。

6. グループホームいしどりや荘

(1) 介護係

【実施報告】

- (ア) ISO9001品質マニュアルの実施改善に努めた。
- (イ) 利用者のニーズに対応した生活支援に努めた。
- (ウ) 認知症介護実践者研修への参加に毎年取り組み、認知症ケアの専門性を高めた。又、ターミナルケアにも積極的に取り組み、1名の看取りを行なった。
- (エ) 利用者の趣味活動、レクリエーション活動に努めた。
- (オ) 利用者の生活アルバムの作成と利用者の希望を取り入れた図書の充実に努めた。
- (カ) 居室、リビングの清掃、食器洗いや簡単な調理など利用者と職員共同で可能な限りの家事作業を行う事が出来た。
- (キ) あったカフェの開催時、施設開放や介護教室・介護相談等により地域交流を図る事が出来た。
- (ク) 次世代介護職員の育成のために、実習生の受け入れはなかったが、中学生の職場体験を実施し適切な指導に努めた。
- (ケ) 12月に利用者、1月に家族に満足度調査を実施し、サービスの品質改善に繋げる事が出来た。

【達成報告】

- (ア) 介護事故18件（昨年度14件）中、過失事故2件（昨年度5件）で過失事故は大幅に削減できたが、前年比20%削減を達成出来なかった。
- (イ) 入退所時の空室日数7日以内を目標としていたが、平均9日となり目標を達成する事は出来なかった。利用率は97.56%（目標97%）と目標を達成した。
- (ウ) 利用者の拘束ゼロを継続した。
- (エ) 利用者の生活実態記録を毎月家族に送付した。
- (オ) 年6回運営推進会議を開催し、地域住民の方を始め交番や消防署の方にも参加して頂きグループホームの運営を協議した。
- (カ) 3月に家族会との懇談会を開催した。
- (キ) 地域住民合同の避難訓練を年2回行う事としていたが8月に職員のみで、11月に合同の避難訓練を1回行った。
- (ク) 地域交流参加として毎月行なわれる「ぷらっと市」への参加、小学校への雑巾寄贈、芸術祭への作品展示を行なった。
- (ケ) 介護技術、事業拡大の向上を図るために、職員全員参加の応急手当講習会や身体拘束の内部研修を行った。
- (コ) ボランティアを年6回、慰問を年2回以上受け入れる事を目標としていたが、民謡と踊りの慰問と中学生の吹奏楽部の慰問のみとなり、その他には特

養の慰問等に参加するのみであった。

- (サ) 必要に応じて利用者のバイタルチェックを行い、体重測定を毎月行うなど利用者の健康管理に努めた。
- (シ) 感染症等の予防、衛生管理に努め、感染症発生ゼロとした。
- (ス) 毎月全職員の検便を行うなど衛生管理を徹底し、食中毒の発生はなかった。
- (セ) 認知症対応型共同生活介護（短期利用型）の利用はなかった。
- (ソ) 共用型指定認知症対応型通所介護は契約者 1 名いたが、6 月以降契約者がおらず、利用がなかった。
- (タ) Q C サークルにおいて「季節を感じてもらおう」をテーマに活動した。

7. 認知症対応型いしどりや荘デイサービスセンター

(1) 介護係

【実施報告】

- (ア) I S O 9 0 0 1 品質マニュアルの実施改善に努めた。
- (イ) 利用者の安全確保に努めた。
- (ウ) 利用者の家族と連携を密にし、苦情は無かった。
- (エ) 生活リズムの改善、不穏状態の改善に努めた。
- (オ) 各種地域行事への参加により地域との交流に努めた。
- (カ) 利用者の自由活動、レクリエーション活動の充実を図った。
- (キ) 利用者満足度調査を実施・分析し、利用者に合ったサービスを提供に努めた。

【達成報告】

- (ア) 利用者や家族のニーズにあった通所介護計画を作成し実践した。
- (イ) 認知症対応型から地域密着型への転換は中止となった。目標平均利用者数 8 人としたが 4. 2 人と達成できなかった。
- (ウ) 前年度の介護事故の要因を分析し、再発防止に努め 5 件から 3 件と減少したが介護事故ゼロにはならなかった。
- (エ) 年 2 回の運営推進会議を開催し、運営状況・意見交換をして改善に努めた。
- (オ) Q C サークルを 1 チーム作り活動展開した。

Ⅲ 事業所別実績詳細

1. 特別養護老人ホームいしどりや荘の概要

(1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地

(2) 開設 平成3年8月1日

(3) 設置・経営主体 社会福祉法人石鳥谷会

(4) 入所定員 100人 長期入所 60人(多床型)
 長期入所 30人(ユニット型)
 短期入所 10人

(5) 施設の規模等

敷地面積 18,966㎡

建物面積 4,167㎡

建物の構造 鉄筋コンクリート造平屋建て

居室の状況

(既存施設) 4人部屋 12室

(既存施設) 2人部屋 4室

(既存施設) 1人部屋 14室

(ユニット) 1人部屋 30室

(6) 職員配置状況 (H31年3月31日現在)

職種	施設長	事務員	生活相談員	支援専門員	介護員	看護員	管理栄養士	栄養士	調理員	運転手	医師	理学療法士	作業療法士	その他	合計
人数	1	4	3	1	47	6	1	1	8	{3}	(1)	(1)	(1)	{17}	95

※ 人数には、産休、育休等の休業職員及び派遣職員を含む。

※ ()は嘱託、{ }は非常勤・兼務・パートを表す。

※ 施設長、事務員、看護員、調理員は、デイサービス職員を兼務。

※ その他の職員は、掃除用務員9名、洗濯等用務員5名、宿直代行員3名。

(7) 介護係

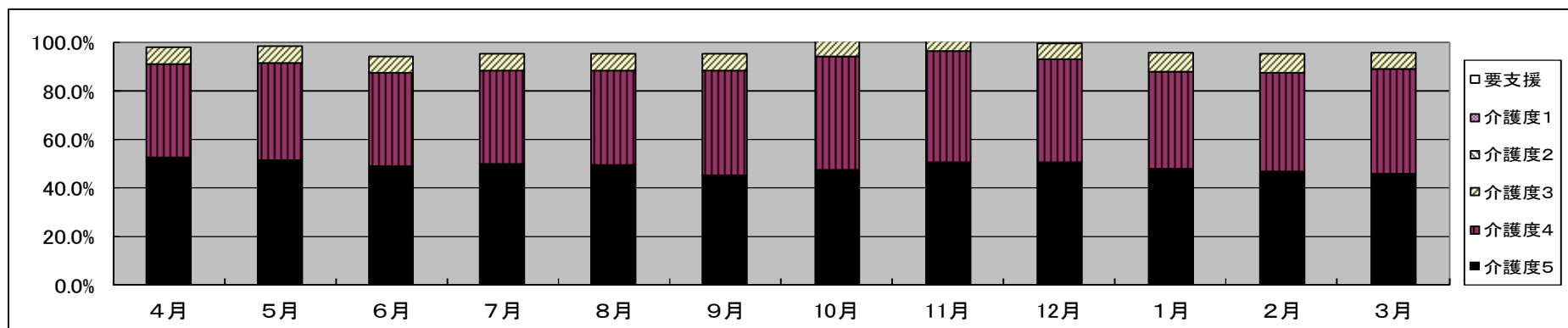
1 入退所者数の変動状況

区 分		前月末 入所者数	入所者数（左の内訳）			新規入所者				退所者						
類型	月		県内	県外	入 院 （再掲）	在宅 から	病院 から	その他（他 施設から 転入等）	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療機 関入院	他施設 へ転出	死亡	その他	計
従来型施設	4	59 人	59 人		2 人			1 人	1 人							0 人
	5	60 人	60 人		3 人				0 人							0 人
	6	60 人	60 人		0 人	1 人			1 人			1 人				1 人
	7	60 人	60 人		1 人	1 人	1 人		2 人					4 人		4 人
	8	58 人	58 人		3 人	1 人	1 人	1 人	3 人			1 人				1 人
	9	60 人	60 人		0 人	1 人		1 人	2 人					2 人		2 人
	10	60 人	60 人		1 人				0 人			1 人				1 人
	11	59 人	59 人		2 人		1 人		1 人							0 人
	12	60 人	60 人		4 人				0 人					2 人		2 人
	1	58 人	58 人		2 人	2 人			2 人							0 人
	2	60 人	60 人		2 人				0 人							0 人
	3	60 人	60 人		5 人	1 人			1 人			1 人		1 人		2 人
	計	714 人	714 人	0 人	25 人	7 人	3 人	3 人	13 人	0 人	0 人	4 人	0 人	9 人	0 人	13 人
月平均人数		60 人														
ユニット型施設	4	29 人	29 人		1 人	1 人			1 人							0 人
	5	30 人	30 人		2 人	1 人		1 人	2 人					2 人		2 人
	6	30 人	30 人		0 人	1 人		1 人	2 人					3 人		3 人
	7	29 人	29 人		2 人	1 人		1 人	2 人			1 人				1 人
	8	30 人	30 人		2 人				0 人							0 人
	9	30 人	30 人		1 人				0 人							0 人
	10	30 人	30 人		0 人	1 人			1 人					1 人		1 人
	11	30 人	30 人		0 人	2 人			2 人					2 人		2 人
	12	30 人	30 人		1 人			1 人	1 人					1 人		1 人
	1	30 人	30 人		2 人				0 人							0 人
	2	30 人	30 人		0 人				0 人							0 人
	3	30 人	30 人		1 人			1 人	1 人					1 人		1 人
	計	418 人	358 人	0 人	12 人	7 人	0 人	5 人	12 人	0 人	0 人	1 人	0 人	10 人	0 人	11 人
月平均人数		30 人														

従来型施設稼働率

介護度	稼働日数	入院日数	入院率	収入額	入院による減額	入院減収率
要支援	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度1	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度2	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度3	1,506	15	0.99%	12,319,080	122,700	0.99%
介護度4	9,052	74	0.81%	80,472,280	657,860	0.81%
介護度5	10,661	1,006	8.62%	102,238,990	9,647,540	8.62%
合計	21,219	1,095	4.91%	195,030,350	10,428,100	5.08%

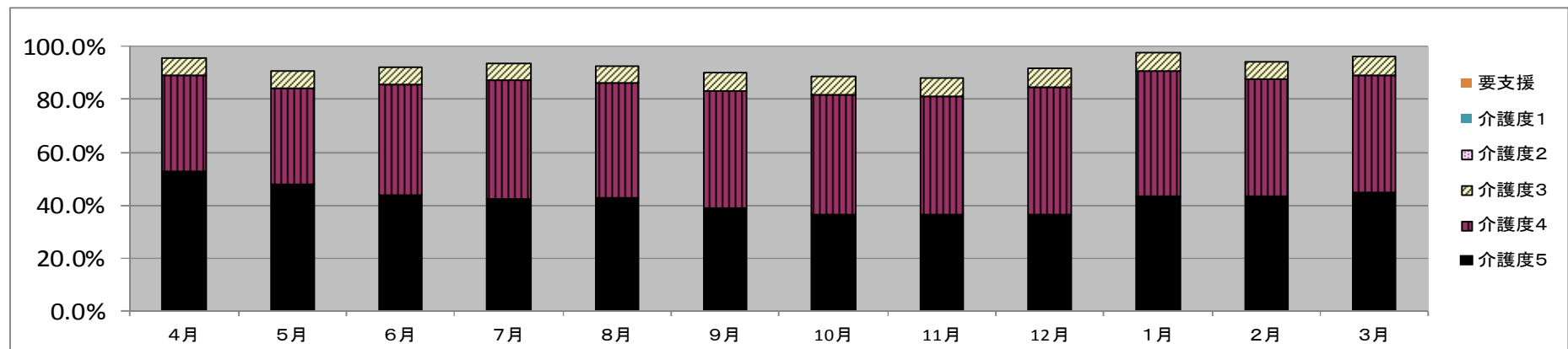
介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度3	120	124	120	124	124	120	124	120	124	146	136	124	1,506
介護度4	695	742	693	712	723	775	868	825	790	748	680	801	9,052
介護度5	942	956	879	929	916	812	878	902	933	885	782	847	10,661
合計	1,757	1,822	1,692	1,765	1,763	1,707	1,870	1,847	1,847	1,779	1,598	1,772	21,219
稼働率	97.61%	97.96%	94.00%	94.89%	94.78%	94.83%	100.54%	102.61%	99.30%	95.65%	95.12%	95.27%	96.89%
前年稼働率	94.83%	96.88%	95.06%	93.55%	96.77%	98.00%	97.53%	93.28%	89.95%	92.58%	93.45%	91.29%	94.43%



ユニット型施設稼働率

介護度	稼働日数	入院日数	入院率	収入額	入院による減額	入院減収率
要支援	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度1	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度2	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度3	730	15	2.01%	5,971,400	122,700	2.01%
介護度4	4,765	74	1.53%	42,360,850	657,860	1.53%
介護度5	4,657	1,006	17.76%	44,660,630	9,647,540	17.76%
合計	10,152	1,095	9.74%	92,992,880	10,428,100	10.08%

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度3	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730
介護度4	328	338	373	416	405	400	422	404	449	442	373	415	4,765
介護度5	475	445	397	394	398	352	341	330	341	403	364	417	4,657
合計	863	845	830	872	865	812	825	794	852	907	793	894	10,152
稼働率	95.89%	90.86%	92.22%	93.76%	93.01%	90.22%	88.71%	88.22%	91.61%	97.53%	94.40%	96.13%	92.71%
前年稼働率	100.00%	96.34%	96.67%	96.77%	92.58%	98.00%	98.06%	95.11%	98.71%	95.27%	93.93%	91.51%	96.13%



2 保険者別入所者状況

基準日：平成31年3月31日

保険者名	従来型		ユニット		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
花巻市	9 人	45 人	6 人	20 人	15 人	65 人
紫波町	1 人	2 人	1 人	1 人	2 人	3 人
大船渡市			1 人		1 人	0 人
釜石市		2 人			0 人	2 人
滝沢市				1 人	0 人	1 人
二戸市					0 人	0 人
小計	10 人	49 人	8 人	22 人	18 人	71 人
合計	59 人		30 人		89 人	

3 入所前の居住地の状況

施設種別	性別	在宅	病院	介護療養型	老健施設	グループホーム その他	合計
従来型	男性	7 人	2 人	1 人			10 人
	女性	25 人	11 人	1 人	7 人	5 人	49 人
ユニット	男性	5 人			2 人	1 人	8 人
	女性	10 人	1 人	1 人	6 人	4 人	22 人
合計	男性	12 人	2 人	1 人	2 人	1 人	18 人
	女性	35 人	12 人	2 人	13 人	9 人	71 人

4 在所期間の状況

期間区分	従来型		ユニット		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
3か月未満	1 人			1 人	1 人	1 人
～6か月未満	2 人	1 人	1 人	1 人	3 人	2 人
～1年未満	1 人	6 人	2 人	4 人	3 人	10 人
～3年未満		24 人	1 人	8 人	1 人	32 人
～5年未満	5 人	5 人	1 人	2 人	6 人	7 人
5年以上	1 人	13 人	3 人	6 人	4 人	19 人
合計	10 人	49 人	8 人	22 人	18 人	71 人
平均	2 年 7 月	3 年 6 月	3 年 2 月	3 年 1 月	2 年 10 月	3 年 4 月

5 外泊の状況

施設種別	年1回	年2回～5回	年6回～11回	年12回以上
従来型		1 人	1 人	
ユニット				

6 年齢構成

施設種別	性別	65歳未満	70歳未満	75歳未満	80歳未満	85歳未満	90歳未満	95歳未満	100歳未満	100歳以上	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
従来型	男性	0人	1人	0人	0人	1人	7人	1人	0人	0人	10人	68歳	90歳	85.5歳
	女性	1人	1人	1人	3人	11人	10人	12人	8人	2人	49人	59歳	100歳	87.5歳
	合計	1人	2人	1人	3人	12人	17人	13人	8人	2人	59人			80.5歳
ユニット	男性	0人	0人	2人	1人	3人	2人	0人	0人	0人	8人	71歳	89歳	80.5歳
	女性	0人	0人	1人	2人	2人	7人	4人	6人	0人	22人	74歳	99歳	89.0歳
	合計	0人	0人	3人	3人	5人	9人	4人	6人	0人	30人			86.8歳
合計	男性	0人	1人	2人	1人	4人	9人	1人	0人	0人	18人	68歳	90歳	83.3歳
	女性	1人	1人	2人	5人	13人	17人	16人	14人	2人	71人	59歳	100歳	88.0歳
	合計	1人	2人	4人	6人	17人	26人	17人	14人	2人	89人			87.0歳

7 介護度の状況

施設種別	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
従来型	男性			1人	5人	4人	10人	4.30
	女性			4人	19人	26人	49人	4.45
	合計	0人	0人	5人	24人	30人	59人	4.42
ユニット	男性			2人	2人	4人	8人	4.25
	女性			2人	9人	11人	22人	4.41
	合計	0人	0人	4人	11人	15人	30人	4.37
合計	男性	0人	0人	3人	7人	8人	18人	4.28
	女性	0人	0人	6人	28人	37人	71人	4.44
	合計	0人	0人	9人	35人	45人	89人	4.40

8 従来型日常生活状況

基準日：平成31年3月31日

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			オムツ使用		着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用		
	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	夜 間 の み	昼 夜 と も	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 分 で 可	一 部 介 助	全 部 介 助
実数(人)	5	30	24	8	13	38	5	13	41	1	17	41	9	40	2	24	33	0	6	53	4	4	51	9	15	35	3	16	40
割合(%)	8.5	50.8	40.7	13.6	22.0	64.4	8.5	22.0	69.5	1.7	28.8	69.5	18.4	81.6	3.4	40.7	55.9	0.0	10.2	89.8	6.8	6.8	86.4	15.3	25.4	59.3	5.1	27.1	67.8
項目	記憶障害						失見当						問題行動等																
	自分（家族の）名前が判らない	寸前のことを忘れる	最近のことを忘れる	物忘れが目立つ	なし	どこにいるか全く判らない	時々どこにいるか判らない	時々どこにいるか間違える	慣れない所で間違える	なし	攻撃的行為がある	徘徊をする	不穏・興奮がある	不潔行為がある	なし														
実数(人)	21	9	23	0	6	33	12	0	4	10	0	0	7	3	49														
割合(%)	35.6	15.3	39.0	0.0	10.2	55.9	46.2	0.0	6.8	16.9	0.0	0.0	11.9	5.1	83.1														

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分する。

- ①食 事 ・自 立 自分で食事ができる。
・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自 立 自分でベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自 立 自分で立ち上がれる。
・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自 立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使てできる。
・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤オムツ使用 ・日中使用 日中にオムツを使用している。
・夜間使用 夜間にオムツを使用している。
※ 前日使用の場合は両方にカウントされるので、合計が入居者数を超える。
※ 排尿のためのパッドはカウントしない。

- ⑥着脱衣 ・自 立 自分で着脱できる。
・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑦入 浴 ・自 立 自分で入浴でき洗える。
・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
(例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑧歩 行 ・自 立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
・全部介助 歩行不可能。
- ⑨体位変換 ・自 立 自分で体位変換できる。
・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑩車椅子使用 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分で行える。
・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

ユニット型日常生活状況

基準日：平成31年3月31日

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			オムツ使用		着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用				
	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	夜 間 の み	昼 夜 と も	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 立	一 部 介 助	全 部 介 助	自 分 で 可	一 部 介 助	全 部 介 助		
実数(人)	4	17	9	5	12	13	6	8	16	1	16	13	5	13	0	19	11	0	17	13	1	7	22	2	15	13	7	5	16		
割合(%)	13.3	56.7	30.0	16.7	40.0	43.3	20.0	26.7	53.3	3.3	53.3	43.3	27.8	72.2	0.0	63.3	36.7	0.0	56.7	43.3	3.3	23.3	73.3	6.7	50.0	43.3	25.0	17.9	57.1		
項目	記憶障害						失見当						問題行動等																		
	自分（家族の）名前が判らない	寸前のことを忘れる	最近のことを忘れる	物忘れが目立つ	なし	どこにいるか全く判らない	時々どこにいるか判らない	時々どこにいるか間違える	慣れない所で間違える	なし	攻撃的行為がある	徘徊をする	不穏・興奮がある	不潔行為がある	なし																
実数(人)	13	4	5	8		13	9	4	3	1	2	1	8	3	17																
割合(%)	43.3	13.3	16.7	26.7	0.0	43.3	47.4	13.3	10.0	3.3	6.5	3.2	25.8	9.7	54.8																

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分する。

- ①食 事 ・自 立 自分で食事ができる。
・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自 立 自分でベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自 立 自分で立ち上がれる。
・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自 立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使てできる。
・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤オムツ使用 ・日中使用 日中にオムツを使用している。
・夜間使用 夜間にオムツを使用している。
※ 前日使用の場合は両方にカウントされるので、合計が入居者数を超える。
※ 排尿のためのパッドはカウントしない。

- ⑥着脱衣 ・自 立 自分で着脱できる。
・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑦入 浴 ・自 立 自分で入浴でき洗える。
・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
(例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑧歩 行 ・自 立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
・全部介助 歩行不可能。
- ⑨体位変換 ・自 立 自分で体位変換できる。
・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑩車椅子使用 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる。
・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

9 障害高齢者の日常生活自立度

従来型

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。			0人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。			0人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。			0人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。	2人	3人	5人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事も排泄もベッドから離れて行う。	1人	9人	10人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。	3人	26人	29人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。	1人	1人	2人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。	3人	10人	13人
合計			10人	49人	59人

ユニット型

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。			0人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。			0人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。		1人	1人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。		1人	1人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事も排泄もベッドから離れて行う。	2人	5人	7人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。	5人	9人	14人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。	1人	4人	5人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。		2人	2人
合計			8人	22人	30人

1 0 認知症高齢者の日常生活自立度

従来型

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。		3人	3人
II a	家庭外において日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。			0人
II b	家庭内でも日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	1人	3人	4人
III a	日中を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	2人	23人	25人
III b	夜間を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	2人	2人	4人
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。	5人	18人	23人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。			0人
合計		10人	49人	59人

ユニット型

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	1人		1人
II a	家庭外において日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	1人		1人
II b	家庭内でも日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	3人	1人	4人
III a	日中を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	1人	9人	10人
III b	夜間を中心として日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	1人	2人	3人
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。	1人	9人	10人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。		1人	1人
合計		8人	22人	30人

1 1 所得段階

区分	段階区分の目安 (※これはあくまで目安です。決定は市町村が行います。)	従来型	ユニット	合計
第1段階	生活保護受給者。または老齢福祉年金受給者で世帯全員が市町村民税非課税	2人		2人
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下	31人	12人	43人
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、第2段階以外	17人	11人	28人
第4段階	上記第1、第2、第3段階以外	9人	7人	16人
合計		59人	30人	89人

1 2 処遇行事の状況

月	処遇行事
4月	
5月	母の日会
6月	父の日会
7月	夏祭り
8月	盆供養、花火鑑賞会
9月	敬老会、彼岸法要、石鳥谷祭り
10月	県南ブロック輪投げ大会（特養の部第3位、個人賞第6位、最高齢賞）
11月	
12月	餅つき、お供え餅作り、100歳誕生会
1月	新年会、100歳誕生会
2月	節分行事
3月	彼岸法要、ひな祭り会

1 3 個別行事実施状況

月	実施人数	行事内容
4月	13人	自宅外泊、外食、買い物外出、花見、ドライブ
5月	9人	自宅外泊、娘宅外泊、自宅外出、買い物外出、花見、外食、
6月	3人	自宅外出、自宅田植見学、買い物外出、外食、ドライブ
7月	2人	買い物外出、ドライブ
8月	6人	自宅外泊、自宅外出、墓参り、買い物外出
9月	7人	自宅外泊、石鳥谷祭りパレード見学、買い物外出
10月	19人	自宅外出、買い物外出、外食、ドライブ
11月	4人	自宅外泊、自宅外出、踊り発表会見学、石鳥谷総合支所外出、
12月	3人	自宅外泊、自宅外出
1月	2人	自宅外出
2月	1人	自宅外泊
3月	5人	自宅外出、買い物外出、ドライブ
合計	74人	

1 4 クラブ活動実施状況

クラブ名	開催回数	述べ参加人数	実施内容等
書道クラブ	11 回	105 人	柏原一弘講師依頼
音楽クラブ	17 回	345 人	阿部由貴子講師依頼

1 5 家族会の状況

開催日	行事内容
30.05.25	家族会役員会、総会16名参加。終了後、懇談会、給食の試食会
30.07.28	夏祭り参加。従来型26家族、ユニット型11家族
30.09.18	敬老会参加。米寿5名記念品贈呈

1 6 施設慰問等の受け入れ

開催日	来荘団体・内容等
30.04.17	シニア大学オカリナ演奏
30.04.24	歌亨会慰問（歌、踊り）
30.06.07	善隣館保育園花の日訪問
30.06.19	シニア大学オカリナ演奏
30.09.08	石鳥谷祭山車来荘、善隣館保育園山車来荘
30.10.30	歌亨会慰問（歌、踊り）
30.11.10	宮野目中学校吹奏楽クラブ演奏
30.11.21	ピアノとクラリネットの演奏ミニコンサート
30.12.05	ルンビニー苑百姓踊り慰問

1 7 ボランティアの受け入れ

ボランティア名	実施内容等	述べ人数
八幡ボランティア	洗面台、床頭台清掃（偶数月第一水曜日）	22 人
石鳥谷更生保護女性の会	洗面台、床頭台清掃（毎月第二水曜日）	41 人
市地域婦人団体協議会	洗面台、床頭台清掃（偶数月第三水曜日）	19 人
石鳥谷地区日赤奉仕団	洗面台、床頭台清掃（偶数月第三水曜日）	17 人
花北青雲高等学校	折り紙、紙芝居による入居者との交流	14 人
花北青雲高等学校	夏祭り露店	3 人
盛岡医療福祉専門学校	夏祭り露店	3 人
職員家族	夏祭り露店	2 人

18 いしどりや荘待機者介護度別状況（平成31年3月31日現在）

保 險 者	旧石鳥谷町内出身待機者						旧石鳥谷町外待機者						合 計		総合計
待 機 場 所	在 宅		老健施設等		病 院		在 宅		老健施設等		病 院				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要 介 護 度 1													0人	0人	0人
要 介 護 度 2				1人				1人					0人	2人	2人
要 介 護 度 3	4人	7人		4人	1人		2人	6人	1人	3人	3人	1人	11人	21人	32人
要 介 護 度 4	4人	5人	2人	4人	6人	7人	1人	2人	1人	6人	1人	3人	15人	27人	42人
要 介 護 度 5	1人			4人	3人	6人		3人	1人	4人	7人	5人	12人	22人	34人
合 計	9人	12人	2人	13人	10人	13人	3人	12人	3人	13人	11人	9人	38人	72人	110人
	21人		15人		23人		15人		16人		20人				
	男性：38人				女性：72人				総合計：110人						
平 均 介 護 度	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
	3.7	3.4	4.0	3.8	4.2	4.5	3.3	3.6	4.0	4.1	4.4	4.4			
	3.5		3.9		4.3		3.5		4.1		4.4				
	男	4.0	女	3.9	全体	3.9	男	4.1	女	4.1	全体	4.0			
	男性：4.0				女性：4.0				全体：4.0						

1 9 平成30年度の事故累計

平成30年度の事故累計(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	今年	昨年
従来事故	54 件	81 件
短期事故	25 件	15 件
ユニット事故	48 件	27 件
施設全体	127 件	123 件

発生場所

	従来	短期	ユニ	H30計	H29計
居室	29	11	24	64	51
談話コーナー・リビング	7	4	10	21	21
浴室	4		2	6	8
トイレ			2	2	3
食堂	4	1	1	6	12
廊下	4	1		5	5
ケアステ		1		1	2
医務室	4	2	6	12	10
外・玄関		1		1	3
ひだまり				0	0
その他	4	4	1	9	8
合計	56	25	46	127	123

自損・過失

	従来	短期	ユニ	H30計	H29計
自損	28	8	34	70	63
過失	26	17	14	57	60
不明				0	0
合計	54	25	48	127	123

介護度

	従来	短期	ユニ	H30計	H29計
介護度5	24	1	21	46	63
4	27	9	26	62	45
3	3	7	1	11	8
2		7		7	6
1		1		1	1
合計	54	25	48	127	123

事故内容

	従来	短期	ユニ	H30計	H29計
転倒・転落	21	7	17	45	36
内出血	3		5	8	9
外傷(表皮剥離・裂傷等)	5	2	8	15	23
骨折			1	1	5
異食	1		2	3	2
誤えん	1	1		2	0
無断外出				0	2
チューブ抜去	5		6	11	6
誤薬	6	6	5	17	13
薬関係				0	3
医療関係	10		3	13	13
私物関係		7	1	8	6
金銭		1		1	0
その他	2	1		3	5
合計	54	25	48	127	123

過失事故分析

	従来	短期	ユニ	H30計	H29計
身体事故	7	2	6	15	18
誤薬	6	4	5	15	13
物品関係	1	8	1	10	6
医療・薬関係	10	2	2	14	18
その他	2	1		3	5
合計	26	17	14	57	60

発生時間

	従来	短期	ユニ	H30計	H29計
0～2		1	4	5	3
2～4	1		2	3	1
4～6	2		2	4	4
6～8	4	3	5	12	6
8～10	8	5	6	19	19
10～12	15	1	6	22	19
12～14	5	7	4	16	18
14～16	5	1	5	11	19
16～18	8	6	5	19	16
18～20	5	1	3	9	10
20～22	1		3	4	4
22～24			3	3	4
合計	54	25	48	127	123

2 0 苦情受付状況

受 付 年 月 日	部署	苦情内容
平成30年7月23日	短期入所生活介護事業所	短期入所利用中、「介護員から長期入所に切り替わる前に衣類を用意してもらいたいと強く言われた。入所の説明をされた相談員からは徐々にで良いと言われているのに。お宅の組織はどうなっているんだ」と生活相談員に対して話があった。

2 1 短期入所利用状況

月日	延べ利用総数	稼働率	男性	女性	平均利用者数	平均介護度
4月	255人	85.0%	7人	24人	8.5人	3.2
5月	278人	89.7%	7人	22人	8.96人	3
6月	303人	101.0%	5人	22人	10.1人	3
7月	334人	107.7%	7人	24人	10.77人	3
8月	301人	97.1%	6人	22人	9.71人	3.06
9月	334人	111.3%	7人	25人	11.13人	2.9
10月	308人	99.4%	8人	24人	9.93人	2.7
11月	267人	89.0%	5人	25人	8.9人	2.9
12月	265人	85.5%	6人	25人	8.54人	2.9
1月	279人	90.0%	8人	23人	9人	2.8
2月	269人	96.1%	7人	20人	9.6人	2.7
3月	298人	96.1%	7人	23人	9.61人	2.8
合計	3,491人	95.6%			9.56人	2.91

2 2 短期入所介護度の状況

施設種別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
従来型	8 人	17 人	21 人	21 人	7 人	74 人	3.03
ユニット型	2 人	1 人	0 人	1 人	0 人	4 人	2.00
合計	10 人	18 人	21 人	22 人	7 人	78 人	2.97

2 3 指定居宅介護支援事業所別利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
あっとほーむ賛幸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
イケダ介護	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	11
大谷荘	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
桐の里	2	0	0	2	0	2	1	0	0	2	0	2	11
くる花巻	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
ケアセンター 宝陽	4	4	4	4	3	3	2	2	2	2	2	2	34
JAIわて介護センター	1	1	1	1	2	1	1	1	3	4	3	4	23
ナースینگキュアほっと	3	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8
花巻市社協	2	2	3	3	2	3	9	10	8	8	8	7	65
花巻市社協石鳥谷	6	4	5	5	6	5							31
宝寿会	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	3
ゆう ゆう の 里	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	7
その他(花巻市外)	0	0	0	1	1	0	0	1	2	2	1	0	8
小 計	0	0	0	1	1	1	1	2	3	3	2	1	15
いしどりや 荘 居宅	10	11	9	12	11	14	14	12	13	8	8	9	131
合 計	10	11	9	13	12	15	15	14	16	11	10	10	146

(人)

2 4 介護予防支援事業所別利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
石鳥谷包括	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
合 計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2

(人)

(8) 医務係

1 入院治療状況

	施設区分	人 数										計	入 院 時 の 診 断 名
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
4月	従来型											2 人	肺炎
	ユニット											1 人	敗血症
5月	従来型											3 人	誤嚥性肺炎
	ユニット											3 人	胃瘻交換 腎不全
6月	従来型											2 人	胃瘻交換
	ユニット											0 人	
7月	従来型											3 人	肺炎 胃瘻交換
	ユニット											2 人	恥骨骨折 誤嚥性肺炎
8月	従来型											4 人	誤嚥性肺炎 肺炎 胃瘻交換
	ユニット											2 人	肺炎 胆のう炎
9月	従来型											1 人	誤嚥性肺炎
	ユニット											2 人	胃瘻交換 誤嚥性肺炎
10月	従来型											3 人	消化管出血 胃瘻交換 胃管交換
	ユニット											0 人	
11月	従来型											3 人	子宮溜膿腫 胃瘻交換 不明熱
	ユニット											0 人	
12月	従来型											6 人	胃瘻交換 誤嚥性肺炎 心不全 脳梗塞
	ユニット											1 人	低血糖
1月	従来型											3 人	誤嚥性肺炎 脱水 胃瘻交換
	ユニット											2 人	胸水 心筋梗塞の疑い
2月	従来型											2 人	胆嚢炎 胃瘻交換
	ユニット											0 人	
3月	従来型											5 人	肺炎の疑い 心不全疑い 誤嚥性肺炎の疑い ウィルス性感染症の疑い
	ユニット											2 人	不安定狭心症
合計	従来型											37 人	
	ユニット											15 人	

2 診療科別受診状況

月 科目		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
施設区分		従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット	従来	ユニット
外科	一般	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	8	4
	泌尿器	3	5	4	4	7	4	3	3	3	2	3	4	1	3	6	3	7	3	7	3	3	2	5	6	52	42
	整形	4	8	2	1	3	4	3	5	11	3	6	3	4	3	7	7	5	9	9	4	2	2	3	7	59	56
	小計	9	13	8	7	10	8	6	8	14	5	10	7	5	6	13	10	12	12	19	7	5	4	8	15	119	102
脳神経外科		0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	4
内科	循環器	0	3	0	2	1	1	0	4	1	1	1	0	3	0	0	3	5	1	0	1	0	0	2	1	13	17
	消化器	4	6	16	6	7	9	13	2	10	3	4	4	8	3	5	2	7	2	5	2	7	4	4	2	90	45
	呼吸器	8	4	5	2	5	0	4	2	10	1	1	2	3	1	6	0	1	0	1	0	4	2	8	0	56	14
	内分泌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	小計	12	14	21	10	13	10	17	9	21	6	8	8	14	4	11	5	14	4	6	3	11	6	14	4	162	83
婦人科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	1	0	1	0	8	0
皮膚科		14	5	11	3	3	12	13	8	6	9	11	2	11	4	7	3	3	1	5	2	5	3	6	4	95	56
眼科		1	1	1	3	2	2	1	0	2	1	3	2	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	3	1	18	10
歯科		7	0	2	3	3	3	3	3	4	1	5	1	5	3	5	2	4	5	3	0	7	1	3	0	51	22
精神科		9	5	3	8	10	6	7	6	7	9	9	9	13	8	13	7	11	8	11	7	8	8	10	6	111	87
耳鼻科		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他		1	15	14	17	29	19	24	14	3	16	5	13	1	13	1	13	0	15	2	6	0	4	0	14	80	159
合計		53	54	60	51	70	60	71	49	57	49	53	43	51	38	57	40	46	45	46	25	38	26	45	45	647	525
		107		111		130		120		106		96		89		97		91		71		64		90		1,172	
うち誤嚥性肺炎		3	1	3	0	0	1	1	1	3	2	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	15	7

3 リハビリ実施状況

月 別			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	既存	P T	15	15	15	14	15	14	13	7	14	14	12	13	161
		O T	43	40	19	36	54	49	46	24	43	27	39	27	447
	ユニット	P T	1	1	1	1	1	0	2	1	1	1	1	3	14
		O T	7	10	7	6	7	4	10	8	9	7	7	9	91
小 計		P T	16	16	16	15	16	14	15	8	15	15	13	16	175
		O T	50	50	26	42	61	53	56	32	52	34	46	36	538
合 計			66	66	42	57	77	67	71	40	67	49	59	52	713

4 予防接種実施状況

種 別	インフルエンザ予防接種
従 来 型 入 所 者	59 人
ユ ニ ッ ト 入 所 者	30 人
職 員	115 人
実 施 時 期	平成30年11月

5 健康診断実施結果

所見項目	春季（5月）		秋季（11月）	
	従来型	ユニット	従来型	ユニット
血液	67 人	31 人		
心電図	38 人	13 人		
胸部X線写真	25 人	12 人		
尿	19 人	9 人		
異常なし	2 人	1 人		
歯科検診	実施者数	従 来 型	40 人	
		ユ ニ ッ ト	24 人	
		要 治 療 者	5 人	

6 医療的ケアの状況

平成31年3月31日現在

項目		従来型	ユニット型
喀痰吸引	口腔	3 人	0 人
	鼻腔	3 人	0 人
	気管カニューレ	0 人	0 人
経管栄養	胃ろう・腸ろう	4 人	1 人
	経鼻経管栄養	5 人	1 人
人工透析		0 人	1 人
点滴		0 人	0 人
膀胱カテーテル		1 人	2 人
人工膀胱		1 人	1 人
人工肛門		0 人	1 人
浣腸・摘便		0 人	2 人
ネブライザー		0 人	0 人
酸素療法		0 人	0 人
気管切開		0 人	0 人
人工呼吸器		0 人	0 人
インシュリン投与		0 人	0 人
中心静脈栄養		0 人	0 人
ドレーン		0 人	0 人
モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度）		0 人	0 人
褥瘡の処置（Ⅲ度以上）		1 人	1 人
疼痛管理		0 人	0 人
（疼痛管理のうち末期がんによるもの）		(0 人)	(0 人)

7 褥瘡の状況

【従来型】

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初	12	17	15	13	8	8	6	0	3	5	1	3	
発生	16	9	15	10	3	3	5	7	12	5	3	3	91
治癒	11	11	13	15	3	5	11	4	10	9	4	3	99
月末	17	15	17	8	8	6	0	3	5	1	0	3	

【ユニット型】

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月初	4	5	3	4	2	2	1	1	1	1	1	2	
発生	7	0	1	1	2	3	3	1	1	0	1	3	23
治癒	6	2	0	3	2	4	3	1	1	0	0	0	22
月末	5	3	4	2	2	1	1	1	1	1	2	5	

(9) 給食係

1 栄養管理状況

区分	エネルギー Kcal	たんぱく質 g	脂 質 g (%)	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール 当量 μ g	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食 塩 g
4月	1,450	55.1	35.6 (22.0%)	610	7.8	542	0.99	1.18	95	7.8
5月	1,453	56.0	34.9 (21.6%)	612	8.0	642	0.96	1.14	91	7.7
6月	1,443	54.8	34.9 (21.8%)	610	7.7	535	1.00	1.16	103	7.8
7月	1,445	55.4	35.4 (22.0%)	615	7.9	724	0.96	1.18	88	7.7
8月	1,448	54.7	34.6 (21.5%)	602	7.8	706	0.95	1.16	87	7.8
9月	1,449	54.9	35.4 (22.0%)	612	7.7	618	0.95	1.16	89	7.8
10月	1,445	54.7	34.7 (21.6%)	607	7.7	624	0.94	1.15	85	7.8
11月	1,443	54.7	35.0 (21.9%)	612	7.8	632	0.96	1.12	87	7.8
12月	1,447	54.6	35.4 (22.1%)	612	7.5	502	0.95	1.10	86	7.9
1月	1,447	55.6	34.6 (21.5%)	606	7.7	670	0.95	1.12	88	7.8
2月	1,448	54.6	36.0 (22.4%)	631	7.6	497	0.98	1.16	88	7.8
3月	1,447	55.1	35.5 (22.0%)	620	7.7	570	0.89	1.06	85	7.8
年平均	1,447	55.0	35.2 (21.9%)	612	7.7	605	0.96	1.14	89	7.8
基準量	1,430	51.1	34.6 (21.8%)	611	5.8	523	0.95	1.05	85	7.2

2 栄養ケアマネジメントによるリスク別一覧表

リスク度合	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
低リスク者	23人	21人	23人	26人	29人	32人	32人	28人	27人	29人	29人	29人
中リスク者	53人	56人	54人	52人	52人	53人	51人	53人	53人	53人	53人	52人
高リスク者	14人	12人	10人	9人	8人	5人	6人	8人	9人	8人	8人	8人
合 計	90人	89人	87人	87人	89人	90人	89人	89人	89人	90人	90人	89人

3 従来型、短期、デイサービス、認知デイの残菜調査状況

		朝食			昼食			夕食			デイサービス		ニコット	
		主食	副食	水分	主食	副食	水分	主食	副食	水分	主食	副食	主食	副食
4月	合計	14,000	45,500	35,800	21,550	37,100	33,600	19,100	53,300	25,000	4,000	9,350	1,300	5,800
	食数	1,603	1,603	1,603	1,641	1,641	1,641	1,606	1,606	1,606	537	537	99	99
	平均	466	1,516	1,193	718	1,236	1,120	636	1,776	833	160	374	62	276
5月	合計	17,250	51,000	33,200	25,800	39,250	35,350	20,650	57,350	28,350	4,000	13,400	750	3,870
	食数	1,649	1,649	1,649	1,686	1,686	1,686	1,645	1,645	1,645	594	594	92	92
	平均	556	1,645	1,071	832	1,266	1,140	661	1,850	915	148	496	33	168
6月	合計	18,150	44,200	39,900	19,750	38,850	34,700	20,950	56,200	26,590	3,050	12,050	470	2,530
	食数	1,553	1,553	1,553	1,606	1,606	1,606	1,561	1,561	1,561	618	618	82	82
	平均	605	1,473	1,330	658	1,295	1,157	698	1,873	886	117	463	22	120
7月	合計	16,850	45,650	33,800	19,180	29,550	29,650	17,470	51,100	24,850	4,550	10,800	1,870	3,780
	食数	1,670	1,670	1,670	1,707	1,707	1,707	1,591	1,591	1,591	571	571	92	92
	平均	543	1,472	1,090	639	985	988	582	1,703	828	175	415	85	172
8月	合計	17,130	38,200	24,920	21,250	33,300	30,450	16,950	50,700	22,300	4,000	14,200	1,060	3,750
	食数	1,654	1,654	1,654	1,682	1,682	1,682	1,671	1,671	1,671	596	596	86	86
	平均	552	1,232	804	685	1,074	982	546	1,635	719	148	526	46	163
9月	合計	10,630	37,400	36,800	13,700	31,800	33,150	13,170	48,800	25,250	2,300	12,550	550	3,620
	食数	1,703	1,703	1,703	1,740	1,740	1,740	1,725	1,725	1,725	571	571	93	93
	平均	354	1,246	1,227	472	1,096	1,105	439	1,626	842	92	502	28	181
10月	合計	13,500	34,400	29,000	22,900	28,700	32,000	14,450	41,500	26,450	3,030	11,800	480	3,500
	食数	1,784	1,784	1,784	1,812	1,812	1,812	1,811	1,811	1,811	636	636	96	96
	平均	435	1,109	935	763	956	1,067	466	1,338	853	112	437	21	152
11月	合計	13,120	30,560	31,670	15,090	25,850	28,770	12,550	39,550	22,100	2,480	12,200	510	3,030
	食数	1,673	1,673	1,673	1,711	1,711	1,711	1,697	1,697	1,697	594	594	84	84
	平均	437	1,018	1,056	503	861	959	418	1,318	737	95	469	23	138
12月	合計	10,030	24,100	31,800	19,630	25,850	32,730	12,800	37,500	23,900	2,500	11,150	480	2,360
	食数	1,695	1,695	1,695	1,736	1,736	1,736	1,699	1,699	1,699	561	561	75	75
	平均	323	777	1,026	633	833	1,056	412	1,209	771	104	465	24	118
1月	合計	10,130	30,000	31,200	15,490	27,250	33,350	9,800	39,300	25,850	5,510	11,050	1,300	2,000
	食数	1,696	1,696	1,696	1,735	1,735	1,735	1,699	1,699	1,699	530	530	89	89
	平均	326	967	1,006	516	879	1,076	316	1,267	834	230	460	65	100
2月	合計	10,200	26,900	29,000	15,760	24,500	31,500	13,300	41,500	24,800	2,350	9,800	800	2,630
	食数	1,530	1,530	1,530	1,566	1,566	1,566	1,522	1,522	1,522	518	518	91	91
	平均	364	960	1,036	562	875	1,125	475	1,482	919	98	408	40	132
3月	合計	13,320	32,350	36,400	14,000	31,800	40,150	15,320	48,700	33,750	2,770	10,550	680	2,300
	食数	1,670	1,670	1,670	1,719	1,719	1,719	1,692	1,692	1,692	553	553	85	85
	平均	429	1,043	1,174	466	1,025	1,295	494	1,571	1,089	107	406	32	110
合計	合計	164,310	440,260	393,490	224,100	373,800	395,400	186,510	565,500	309,190	40,540	138,900	10,250	39,170
	食数	19,880	19,880	19,880	20,341	20,341	20,341	19,919	19,919	19,919	6,879	6,879	1,064	1,064
	平均	449	1,205	1,079	621	1,032	1,089	512	1,554	852	132	452	40	153

※単位はグラム又は食で、平均は1日当たりの平均値とする。

4 配食サービス栄養管理状況 平成31年3月31日現在登録者数16名

区分	エネルギー Kcal	たんぱく質 g	脂質 g (%)	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール 当量 μ g	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食塩 g	食数 数
4月	562	20.6	11.6 (18.6%)	110	2.8	187	0.25	0.26	43	3.2	125
5月	569	20.5	12.8 (20.2%)	107	3.1	149	0.27	0.26	46	3.2	140
6月	554	21.0	11.5 (18.7%)	114	2.9	160	0.24	0.26	41	3.2	134
7月	558	20.2	12.4 (20.0%)	117	2.7	165	0.33	0.31	44	3.2	133
8月	566	20.2	12.4 (19.7%)	118	3.0	159	0.27	0.25	32	3.2	150
9月	572	20.8	12.5 (19.7%)	110	3.0	142	0.29	0.28	34	3.4	129
10月	572	19.6	12.9 (20.3%)	108	2.9	149	0.26	0.27	34	3.2	136
11月	567	20.3	12.8 (20.3%)	119	3.1	406	0.26	0.30	41	3.3	126
12月	559	19.8	12.7 (20.4%)	104	2.7	180	0.27	0.26	43	3.2	108
1月	560	19.9	12.2 (19.6%)	106	2.6	153	0.25	0.25	38	3.2	92
2月	572	20.0	13.2 (20.8%)	118	3.0	166	0.27	0.28	44	3.2	99
3月	564	19.9	13.3 (21.2%)	112	2.7	141	0.25	0.25	41	3.3	107
年平均	565	20.2	12.5 (19.9%)	112	2.9	180	0.27	0.27	40	3.2	123
基準量	530	17.7	13.0 (22.1%)	177	2.1	196	0.29	0.32	33	2.8	

2. いしどりや荘デイサービスセンターの概要

(1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地
TEL 0198-45-5308

(2) 設置主体 社会福祉法人石鳥谷会

(3) 運営主体 社会福祉法人石鳥谷会

(4) 施設の規模等

- ・敷地面積 18,966㎡ (いしどりや荘に併設)
- ・建物面積 417㎡
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造平屋建

(5) 設 備

- ・ホール (食堂、機能回復訓練室、日常動作訓練室)
- ・機能訓練室
- ・浴室 (特別浴槽、一般浴槽)
- ・トイレ (車椅子用、一般用)
- ・厨房
- ・事務室、相談室

(6) 職員の状況 (H31年3月31日現在)

職 種	施設長	事務員	生活相談員	介護員	看護員兼 機能訓練指導員	管理栄養士	調理員	合 計
人 数	(1)	(4)	2(1)	7(1)	2(2)	(1)	1(7)	12(17)

※ 人数には、産休、育休等の休業職員及び派遣職員を含む。

※ ()は兼務を表す。

(7) サービス内容

- ①生活相談
- ②日常動作訓練
- ③養護、休憩
- ④家族介護者教室
- ⑤健康チェック
- ⑥送迎
- ⑦入浴サービス
- ⑧給食サービス

(8) 介護係・医務係

1 日課

8:30 ～ 9:30	利用者迎え
9:30 ～ 10:30	健康チェック
10:30 ～ 12:00	入浴、自由活動、機能訓練、健康相談
12:00 ～ 12:30	昼食
12:30 ～ 13:30	養護、休憩
13:30 ～ 15:00	プログラム活動、機能訓練、生活指導
15:30 ～ 17:15	利用者送り

＊ 送迎時間、機能訓練等は、利用者のニーズに合わせて実施

2 利用者の状況

【地区別年齢別利用者】

① 要介護利用者

平成31年3月31日現在

区 分		好 地	北・大・八	八 幡	八重畑	新 堀	その他	合 計
男 性	64歳以下							0
	65 ～ 69							0
	70 ～ 74		1		1			2
	75 ～ 79		1			2		3
	80 ～ 84	4	1		1	1		7
	85 ～ 89		1	1	5	2		9
	90歳以上				1			1
	小 計	4	4	1	8	5	0	22
区 分		好 地	北・大・八	八 幡	八重畑	新 堀	その他	合 計
女 性	64歳以下							0
	65 ～ 69							0
	70 ～ 74		1					1
	75 ～ 79		1					1
	80 ～ 84	1	1	3	2	2		9
	85 ～ 89	1	2	2	4			9
	90歳以上	4	8	5	5	1		23
	小 計	6	13	10	11	3	0	43
合 計		10	17	11	19	8	0	65
割 合		15%	26%	17%	29%	12%	0%	100%

()は営業地域外からの利用者

(人)

② 市総合事業利用者

平成31年3月31日現在

区 分		好 地	北・大・八	八 幡	八重畑	新 堀	その他	合 計
男 性	64歳以下							0
	65 ～ 69							0
	70 ～ 74							0
	75 ～ 79							0
	80 ～ 84		1					1
	85 ～ 89					1		1
	90歳以上		1					1
	小 計	0	2	0	0	1	0	3
区 分		好 地	北・大・八	八 幡	八重畑	新 堀	その他	合 計
女 性	64歳以下							0
	65 ～ 69							0
	70 ～ 74					1		1
	75 ～ 79		1					1
	80 ～ 84	5						5
	85 ～ 89	4	1		2	1		8
	90歳以上	3	1		2			6
	小 計	12	3		4	2	0	21
合 計		12	5	0	4	3	0	24
割 合		18%	8%	0%	6%	5%	0%	37%

3 利用者の世帯構成

要介護利用者

平成31年3月31日現在

区 分	男 性	女 性	合 計	割 合
一 人 暮 ら し 世 帯	2	1	3	5%
夫 婦 の み の 世 帯	6		6	9%
親 と 未 婚 の 本 人 の み			0	0%
親 と 既 婚 の 本 人 夫 婦 の み			0	0%
三 世 代 世 帯		2	2	3%
そ の 他	14	40	54	83%
不 明			0	0%
小 計	22	43	65	100%

市総合事業利用者

区 分	男 性	女 性	合 計	割 合
一 人 暮 ら し 世 帯		7	7	28%
夫 婦 の み の 世 帯		1	1	4%
親 と 未 婚 の 本 人 の み			0	0%
親 と 既 婚 の 本 人 夫 婦 の み			0	0%
三 世 代 世 帯			0	0%
そ の 他	3	14	17	68%
不 明			0	0%
小 計	3	22	25	100%

(人)

4 介護度別利用状況

区 分	好 地		北・大・八		八 幡		八 重 畑		新 堀		そ の 他		合 計	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
支援 1		11	2	2				3	1	2			3	18
	11		4		0		3		3		0		21	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
支援 2		1		1		1				1			0	4
	1		1		1		0		1		0		4	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
要介 1	1	1		5	1	1	2	2	3	1			7	10
	2		5		2		4		4		0		17	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
要介 2	1	3	3	4		3	3	6	2	1			9	17
	4		7		3		9		3		0		26	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
要介 3		1		1		5	3	2		1			3	10
	1		1		5		5		1		0		13	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
要介 4	1	1	1	2		1		1					2	5
	2		3		1		1		0		0		7	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
要介 5	1			1									1	1
	1		1		0		0		0		0		2	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性
合 計	4	18	6	16	1	11	8	14	6	6	0	0	25	65
	22		22		12		22		12		0		90	
	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性

(人)

5 障害高齢者の日常生活自立度

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。	3人	14人	17人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。	6人	11人	17人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。	1人	3人	4人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。	10人	23人	33人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事や排泄もベッドから離れて行う。	3人	9人	12人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。	2人	4人	6人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。			0人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。		1人	1人
合計			25人	65人	90人

6 認知症高齢者の日常生活自立度

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	11人	26人	37人
Ⅱ a	家庭外において日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	4人	7人	11人
Ⅱ b	家庭内でも日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	1人	6人	7人
Ⅲ a	日中を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	5人	6人	11人
Ⅲ b	夜間を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。		4人	4人
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。			0人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。			0人
合計		21人	49人	70人

7 サービス利用状況

【要介護者利用状況】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	59	61	64	63	65	65	66	63	65	64	65	65	765
月間延べ利用者数	394	463	504	468	499	478	539	503	471	439	426	446	5,630
一日平均利用者数	15.8	17.1	19.4	18.0	18.5	19.1	20.0	19.3	19.6	18.3	17.8	17.2	18.3
デイサービス実施日数	25 日	27 日	26 日	26 日	27 日	25 日	27 日	26 日	24 日	24 日	24 日	26 日	307 日
加 算 項 目													
入 浴 介 助	371	430	467	440	465	444	500	467	442	411	401	419	5,257
機能訓練Ⅰ	14	19	30	14	30	27	31	35	31	27	14	28	300
その他のサービス													
食 事	388	456	496	457	491	471	532	495	464	432	407	444	5,533
迎 え	388	459	497	464	490	469	531	494	463	430	418	437	5,540
送 り	393	463	503	468	498	477	535	501	468	435	423	443	5,607
生活指導	393	463	503	468	499	478	539	503	471	439	426	444	5,626
日常動作訓練	393	456	496	468	491	471	532	495	464	432	407	444	5,549
養 護	393	456	496	460	491	470	532	503	464	433	407	444	5,549
健 康 チェック	394	463	503	468	499	478	539	503	471	439	426	446	5,629

1日当たり平均利用者数： 18.3人(前年度17.0人)

【市総合事業利用状況】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	27	27	22	23	23	22	20	21	22	22	24	24	277
月間延べ利用者数	141	138	119	117	106	97	101	100	95	94	99	110	1,317
一日平均利用者数	5.6	5.1	4.6	4.5	4.1	3.9	3.7	3.8	3.9	3.9	4.1	4.2	4.3
デイサービス実施日数	25 日	27 日	26 日	26 日	26 日	25 日	27 日	26 日	24 日	24 日	24 日	26 日	306 日
サービス利用状況													
食 事	141	138	119	117	106	97	101	100	95	94	94	110	1,312
送 迎	141	138	119	115	105	97	101	100	95	94	97	109	1,311
入 浴	141	138	119	115	105	97	101	100	95	94	97	108	1,310
生活指導	141	138	119	117	106	97	101	100	95	94	99	110	1,317
日常動作訓練	141	138	119	117	106	97	101	100	95	94	99	110	1,317
養 護	141	138	119	117	106	97	101	100	95	94	99	110	1,317
健 康 チェック	141	138	119	117	106	97	101	100	95	94	99	110	1,317

1日当たり平均利用者数： 4.3人

3事業合計1日当たり平均利用者数： 22.6人(前年度22.1人)

【お試しデイサービス】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
利 用 者 数	2	0	2	0	0	1	3	0	2	5	0	0	15

(人)

8 指定居宅介護支援事業所別利用者数

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
ゆうゆうの里	4	4	4	4	4	3	3	3	4	4	4	4	45
ケアセンター 宝陽	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
花巻市協	8	9	9	7	7	9	10	10	9	9	10	9	106
宝寿会指定居宅	4	4	4	4	4	5	5	3	2	2	3	4	44
JAIわて介護センター	1	1	1	2	3	2	2	2	2	3	3	3	25
やはば居宅介護支援	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
もとだてケアセンター	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
ナーシングキュアはっと	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	14
その他	4	3	3	3	3	3	5	6	6	6	4	4	50
小 計	28	28	29	27	28	29	33	31	30	31	31	31	356
いしどりや 荘 居宅	32	35	36	35	36	36	35	35	36	33	35	35	419
合 計	60	63	65	62	64	65	68	66	66	64	66	66	775

(人)

9 介護予防支援事業

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
石鳥谷包括支援	27	27	22	23	22	22	20	21	22	22	24	24	276
													0

(人)

10 処遇行事等

期 日		行 事 内 容	期 日		行 事 内 容
4 月	2～7	空き缶ボーリング	10月	1～6	紙相撲
	9～14	福よこい ★		8～13	お手玉シュートゲーム
	16～21	ヤクルトジョアさん		15～20	お掃除ゲーム ★
	23～28	選択・お花見、ゲーム		22～27	選択・紅葉狩り、ゲーム
	30～5	箱倒しゲーム		29～3	ひよこひよこゲーム
5 月	7～12	シュートゲーム	11月	5～10	ネズミ叩きゲーム
	14～19	お茶会		12～17	ふわりお化けゲーム
	21～26	選択・買い物、ゲーム		19～24	ジャンボカレンダー作り
	28～2	おやつ作り		26～1	ビンゴゲーム
6 月	4～9	ホールインワンゲーム	12月	3～8	おやつ作り
	11～16	ペットボトルボーリング		10～15	正月飾り作り
	18～23	ペットバランス		17～21	シャッフルゴルフ
	25～30	散策(荘内)		22～28	クリスマス忘年会
7 月	2～7	フリスビーカーリング	1 月	4～10	初詣・お茶会
	9～14	選択・買い物、ゲーム		11～12	ヤクルトジョアさんゲーム
	16～21	ダーツ		14～19	ジャンボカルタ取り
	23～28	輪投げ ★		21～26	福よこい
	30～4	お茶会・かき氷		28～2	野菜サイコロゲーム
8 月	6～11	選択・産直、ゲーム	2 月	4～9	テーブルサッカー
	13～18	ペットボトルボーリング		11～16	空き缶ボーリング
	20～25	選択・絵手紙、ゲーム		18～23	箱倒しゲーム
	27～1	缶転がしゲーム		25～2	スリッパダーツ
9 月	3～8	テーブルジャンプ	3 月	4～9	シュートゲーム
	10～15	選択・染物、ゲーム		11～16	ギャロップ
	17～22	敬老会		18～23	ヤクルトジョアさんゲーム
	24～29	散策(荘内)		25～30	ひよこひよこゲーム

* ★印の時に介護講座を実施した。

* 手工芸は一回の利用で完成出来る物の作品にした。

* 体重測定は、2ヶ月に1回実施した。

1 1 プログラム活動

① 趣味創作活動プログラムについて

懇談会(お茶会)の意見を出来るだけ取り入れたプログラムを組み、リハビリを目的とし楽しく簡単に出来るような作品作りに挑戦して頂きました。

また、創作活動と運動プログラムのどちらかを、選択する活動を取り入れて行った。

主作品

絵手紙、染物、正月飾り作り

② 運動プログラムについて

ダーツ、ペタンク、輪投げ、空き缶ボーリング等の

プログラムを組んで体調に合わせて楽しく運動をして頂いた。

③ レクリエーションゲームプログラムについて

ネズミ叩きゲーム、ビンゴゲーム、ひょこひょこゲーム、ジャンボかるた取り

等のゲームで笑顔が溢れるくらい楽しんで頂いた。

④ 外出プログラムについて

お花見、買い物(2回)、産直(1回)、紅葉狩り(葛丸ダム)へ外出し気分転換を

図りながら楽しんで頂きました。

⑤ 介護講座について

利用者に最新の介護情報を分かりやすく職員を講師に年3回、皆さんで学びました。

(水分補給について、尿取りパット等の紹介について)

1 2 事故・苦情受付状況

【介護事故について】

①月別件数

4月	1件	10月	1件
5月	2件	11月	0件
6月	1件	12月	2件
7月	2件	1月	0件
8月	0件	2月	1件
9月	2件	3月	0件
		合 計	12件

前年度 (7件)

②内容

(前年度)

・転倒	11件	2件
・外傷	0件	3件
・異食	0件	0件
・熱傷	0件	0件
・誤薬	1件	0件
・その他	0件	2件
合 計	12件	7件

【苦情について】

苦情は特になし。

1 3 ヒヤリハットの状況

①月別件数

4月	2件	10月	0件
5月	0件	11月	1件
6月	0件	12月	1件
7月	0件	1月	0件
8月	0件	2月	0件
9月	0件	3月	0件
		合 計	4件

前年度 (7件)

②内容

(前年度)

・転倒	2件	0件
・外傷	0件	0件
・異食	0件	0件
・熱傷	0件	0件
・その他	2件	0件
合 計	4件	0件

1 4 研修、実習生、ボランティアの受け入れ

①研修生、実習生、学習生について

8月・2月	生活支援ボランティア養成研修	5名
8月20～21日	青雲高校インターンシップ	3名
10月・1月	盛岡医療福祉専門学校	2名
延べ人数		10名

②ボランティアについて

平成30年度 オカリナ演奏ふくろうの会の3名が、10月から毎月1回慰問に来ました。

1 5 サロン（デイかまど）の状況

地域高齢者の交流、親睦を図ることを目的として、毎月第一日曜日午前10時に開催した。

月 日	内 容	参加人数	ボランティア 人数
4月8日	健康チェック、体重測定、数字合わせ	9名	2名
5月6日	健康チェック、ラジオ体操、ユニットとの交流	9名	2名
6月3日	健康チェック、体重測定、ペタンク	8名	2名
7月1日	健康チェック、言葉遊び、口腔体操	11名	2名
8月5日	健康チェック、ラジオ体操、輪投げ	8名	2名
9月2日	健康チェック、ラジオ体操、絵手紙	9名	2名
10月7日	健康チェック、ふくろう作り、ラジオ体操、入所者との交流	11名	2名
11月4日	健康チェック、小物入れ作り	10名	2名
12月9日	健康チェック、シャッフルゴルフ、入所者との交流	11名	2名
1月13日	健康チェック、歌声喫茶、湯の町ホット交流サービスの紹介	9名	2名
2月13日	健康チェック、軽体操、入浴（東和温泉）	11名	2名
3月3日	健康チェック、ラジオ体操、入所者との交流、壁掛け作成	11名	2名
延べ人数		31名	24名

3. いしどりや荘指定居宅介護支援事業所の概要

(1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地

(2) 開設 平成12年4月1日

(3) 職員配置状況 (H31.3.31現在)

職 種	施設長	管理者	介護支援専門員	事務員	合 計
人数	(1)	1	2	(1)	3(5)

(4) 利用者の状況

イ、平成31年3月31日現在の契約者数…89名（うち30年度新規37名）

○長期入院者……………（3名）

○実利用者数……………（86名）

ロ、平成30年度施設入所者数……………8名

○老人保健施設……………（1名）

○老人福祉施設……………（5名）

○グループホーム……………（1名）

○ケアハウス……………（0名）

○小規模多機能……………（1名）

ハ、死亡者……………10名

(5) 介護度別ケアプラン作成数（3月末現在）

		要介護Ⅰ	要介護Ⅱ	要介護Ⅲ	要介護Ⅳ	要介護Ⅴ	合 計
29年度	男	7名	11名	7名	3名	0名	28名
	女	8名	24名	8名	7名	5名	52名
	計	15名	35名	15名	10名	5名	80名
30年度	男	7名	11名	7名	3名	3名	31名
	女	11名	26名	10名	7名	1名	55名
	計	18名	37名	17名	10名	4名	86名

(6) 介護度別年間ケアプラン作成数

	要介護Ⅰ	要介護Ⅱ	要介護Ⅲ	要介護Ⅳ	要介護Ⅴ	合 計
男	68件	145件	81件	45件	14件	353件
女	134件	317件	126件	69件	26件	672件
計	202件	462件	207件	114件	40件	1025件

(7) 要介護認定調査

45件（29年度：43件）

(8) 地域別利用者数（平成31年3月31日現在）

地区名	八重畑	八幡	新堀	石鳥谷	旧花巻市	大迫町	東和町
利用者数	19名	6名	6名	54名	0名	1名	0名

合計：86名

4. グループホームいしどりや荘の概要

- (1) 所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第14地割10番地
TEL/FAX 0198-45-1181
- (2) 設置主体 社会福祉法人石鳥谷会
- (3) 運営主体 社会福祉法人石鳥谷会
- (4)、施設の規模等 敷地面積 18,966㎡
建物面積 618㎡
建物構造 木造平屋建て
- (5) 設 備 居 室 (18室 一人部屋)
リビング
台 所 (IHクッキングヒーター)
浴 室
トイレ (3か所 車椅子対応)
スタッフルーム、相談室、洗濯室

(6) 職員配置状況 (H31年3月31日現在)

職 種	施設長	事務員	管理者	介護員	支援専門員	その他	合 計
人 数	(1)	(4)	1	12	2	0	15 (5)

※ 施設長・事務員は、特別養護老人ホーム職員を兼務。

※ 支援専門員は介護員を兼務。

(7) 介護係

1 入退所者数の変動状況

区分 月	前月末 入所者数	入所者数（左の内訳）			新規入所者				退所者						
		県内	県外	入院 (再掲)	在宅 から	病院 から	その他(他 施設から 転入等)	計	社会 復帰	家庭 復帰	医療機 関入院	他施設 へ転出	死亡	その他	計
4								0 人							0 人
5								0 人			1 人				1 人
6	1 人	1 人			1 人			1 人							0 人
7								0 人				1 人			0 人
8	1 人	1 人			1 人			1 人							0 人
9	1 人	1 人			1 人			1 人					1 人		1 人
10								0 人							0 人
11								0 人							0 人
12								0 人							0 人
1								0 人			1 人				1 人
2	1 人	1 人			1 人			1 人							0 人
3								0 人							0 人
計	4 人	4 人	0 人	0 人	4 人	0 人	0 人	4 人	0 人	0 人	2 人	1 人	1 人	0 人	3 人
月平均 人数	1 人														

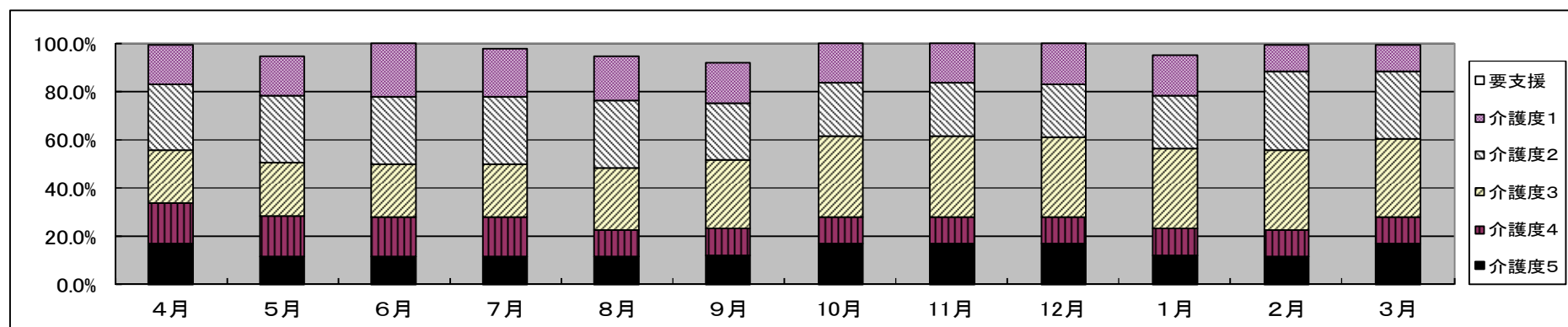
グループホーム稼働率

稼働延べ日数

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度1	90	93	120	113	102	90	93	90	93	92	56	62	1,094
介護度2	147	155	150	155	155	128	124	120	124	124	163	155	1,700
介護度3	120	124	120	124	145	152	186	180	185	185	168	181	1,870
介護度4	90	93	90	91	62	60	62	60	62	62	56	62	850
介護度5	90	63	60	62	62	65	93	90	93	66	56	93	893
合計	537	528	540	545	526	495	558	540	557	529	499	553	6,407
稼働率	99.44%	94.62%	100.00%	97.67%	94.27%	91.67%	100.00%	100.00%	99.82%	94.80%	99.01%	99.10%	97.52%

入院率

介護度	稼働日数	入院日数	入院率	収入額	入院による減額	入院減収率
要支援	0	0	0.00%	0	0	0.00%
介護度1	1,094	4	0.36%	12,438,780	45,480	0.36%
介護度2	1,700	0	0.00%	19,975,000	0	0.00%
介護度3	1,870	10	0.53%	22,477,400	120,200	0.53%
介護度4	850	7	0.82%	10,370,000	85,400	0.82%
介護度5	893	81	8.32%	11,055,340	1,002,780	8.32%
合計	6,407	102	1.57%	76,316,520	1,253,860	1.62%



2 保険者別入所者状況

基準日：平成31年3月31日

保険者名	男性	女性
花巻市	1人	17人
その他	0人	0人
小計	1人	17人
合計	18人	

3 在所期間の状況

期間区分	男性	女性
3か月未満	0人	1人
～6か月未満	0人	0人
～1年未満	0人	3人
～3年未満	1人	6人
～5年未満	0人	3人
5年以上	0人	4人
合計	1人	17人
平均	2年11月	2年9月

4 入所前の居住地の状況

性別	在宅	病院	福祉施設	保健施設	グループホーム その他	合計
男性	0人	1人	0人	0人	0人	1人
女性	16人	0人	0人	1人	0人	17人
合計	16人	1人	0人	1人	0人	18人

5 外泊の状況

性別	年1回以下	年2回～5回	年6回～11回	年12回以上
男性	0人	1人	0人	0人
女性	0人	2人	0人	1人
合計	0人	3人	0人	1人

6 年齢構成

年齢 性別	65歳 未満	70歳 未満	75歳 未満	80歳 未満	85歳 未満	90歳 未満	95歳 未満	100歳 未満	100歳 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢
男性	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	58歳	58歳	58.0歳
女性	0人	0人	0人	0人	3人	8人	4人	2人	0人	17人	82歳	96歳	88.5歳
合計	1人	0人	0人	0人	3人	8人	4人	2人	0人	18人		全体	86.8歳

7 介護度の状況

介護度 性別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均 介護度
男性	1人	0人	0人	0人	0人	1人	1.00
女性	1人	5人	6人	0人	5人	17人	3.18
合計	2人	5人	6人	0人	5人	18人	3.06

8 日常生活状況

基準日：平成31年3月31日

項目	食 事			起 坐			立ち上がり			排 泄			着脱衣			入 浴			歩 行			体位変換			車椅子使用																				
区 分	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助	自立	一部介助	全部介助																		
実数(人)	11	5	2	14	2	2	13	3	2	3	13	2	6	10	2	2	11	5	10	6	2	16	0	2	15	2	1																		
割合(%)	61.1	27.8	11.1	77.8	11.1	11.1	72.2	16.7	11.1	16.7	72.2	11.1	33.3	55.6	11.1	11.1	61.1	27.8	55.6	33.3	11.1	88.9	0.0	11.1	83.3	11.1	5.6																		
項目	記憶障害					失見当					問題行動等					0																													
区 分	自分（家族の）名前が判らない	寸前のことを忘れる	最近のことを忘れる	物忘れが目立つ	なし	どこにいるか全く判らない	時々どこにいるか判らない	時々どこにいるか間違える	慣れない所で間違える	なし	攻撃的行為がある	徘徊をする	不穏・興奮がある	不潔行為がある	なし																														
実数(人)	0	9	9	7	0	8	0	2	2	6	6	2	5	0	11																														
割合(%)	0.0	36.0	36.0	28.0	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1	33.3	25.0	8.3	20.8	0.0	45.8																														

※ 日常生活状況の区分は次の内容により区分する。

- ①食 事 ・自 立 自分で食事ができる。
 ・一部介助 スプーン等を使用し一部介助すれば食事ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないのですべて介助しなければならない。
- ②起 坐 ・自 立 自分でベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 ・一部介助 少し手を貸せば、ベッド上で起坐でき、坐位保持ができる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ③立ち上がり ・自 立 自分で立ち上がれる。
 ・一部介助 少し手や肩を貸せば立ち上がれる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ④排 泄 ・自 立 自分で昼夜とも便所又は簡易便器を使てできる。
 ・一部介助 介助があれば簡易便器でできる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑤着脱衣 ・自 立 自分で着脱できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば着脱できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。

- ⑥入 浴 ・自 立 自分で入浴でき洗える。
 ・一部介助 自分で入浴できるが、洗うときや浴槽の出入りに介助を要する。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
 (例えば特殊浴槽を利用している場合など。)
- ⑦歩 行 ・自 立 杖等を使用し、かつ時間がかかっても自分で歩ける。
 ・一部介助 手や肩を貸せば歩ける。
 ・全部介助 歩行不可能。
- ⑧体位変換 ・自 立 自分で体位変換できる。
 ・一部介助 少し手を貸せば体位変換できる。
 ・全部介助 自分で全くできないので全て介助しなければならない。
- ⑨車椅子使用 ・自分で可 自分で乗り降りができ移動のための操作もできる。
 ・一部介助 乗り降りを介助してもらい移動のための操作は自分でできる。
 ・全部介助 全て介助してもらえば車椅子を使用できる。

9 障害高齢者の日常生活自立度

区分	ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
生活自立	J-1	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、公共交通機関等を利用して外出する。			0人
	J-2	何らかの身体的障害等を有するが、日常生活はほぼ自立し、近場までなら外出する。	1人	1人	2人
準寝たきり	A-1	屋内での生活は概ね自立し、介護者の介助のもと、比較的多く外出する。		2人	2人
	A-2	屋内での生活は概ね自立しているが、介護者の介助があっても稀にしか外出しない。		7人	7人
寝たきり	B-1	一日の大半をベッド上で過ごし、日常生活活動において何らかの介助を要するが、介助なしに車いす等に移乗し、食事や排泄もベッドから離れて行う。		3人	3人
	B-2	一日の大半をベッド上で過ごし、介助のもと車いす等に移乗し、食事または排泄に関しても介助者の援助を必要とする。		2人	2人
	C-1	ベッド上で常時臥床しているが、自力で寝返りを打ち体位を変えることができる。		1人	1人
	C-2	自力で寝返りを打つこともなく、ベッド上で常時臥床している。		1人	1人
合計			1人	17人	18人

10 認知症高齢者の日常生活自立度

ランク	判定の基準となる状況	男性	女性	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。			0人
Ⅱa	家庭外において日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。	1人	1人	2人
Ⅱb	家庭内でも日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られるものの、誰かが注意していれば自立できる。		3人	3人
Ⅲa	日中を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。		5人	5人
Ⅲb	夜間を中心として日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。		4人	4人
Ⅳ	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、常時介護を必要とする。		4人	4人
M	著しい精神障害や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。			0人
合計		1人	17人	18人

11 所得段階

区分	段階区分の目安 (※これはあくまで目安です。決定は市町村が行います。)	男性	女性	合計
第1段階	生活保護受給者。または老齢福祉年金受給者で世帯全員が市町村民税非課税			0人
第2段階	世帯全員が市町村民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下			0人
第3段階	世帯全員が市町村民税非課税で、第2段階以外			0人
第4段階	上記第1、第2、第3段階以外			0人

1 2 処遇行事の状況

月	処遇行事
4月	・お花見バスハイク ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ ・あったカフェ（認知症カフェ）
5月	・母の日会 ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ ・運営推進会議
6月	・父の日会 ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ
7月	・いしどりや荘夏祭り ・不在者投票 ・お楽しみ会 ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ ・外部評価 ・運営推進会議 ・あったカフェ（認知症カフェ）
8月	・盆供養 ・夢花火 ・歌の会 ・誕生会 ・音楽クラブ ・OTリハビリ
9月	・敬老会 ・石鳥谷祭り見学 ・彼岸法要 ・誕生会 ・音楽クラブ ・OTリハビリ ・運営推進会議
10月	・紅葉狩り ・歌の会 ・あったカフェ（認知症カフェ） ・芸術祭作品展示及び見学 ・誕生会 ・音楽クラブ ・OTリハビリ
11月	・秋のバスハイク ・いものこ会 ・お楽しみ会 ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ ・水害避難訓練 ・避難訓練（北消防署・地域住民参加）
12月	・クリスマス忘年会 ・年末大掃除 ・満足度調査 ・石鳥谷小、八重畑小雑巾寄贈 ・歌の会 ・誕生会 ・OTリハビリ ・音楽クラブ
1月	・新年会 ・初詣 ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ ・運営推進会議 ・あったカフェ（認知症カフェ）
2月	・節分行事慰問 ・恵方巻き作り ・バレンタインデー ・歌の会 ・誕生会 ・音楽クラブ ・OTリハビリ
3月	・吊るし雛見学 ・ひなまつり行事 ・ホワイトデー行事 ・誕生会 ・歌の会 ・OTリハビリ ・運営推進会議 ・家族懇談会

13 グループホーム待機者介護度別状況（平成31年3月31日現在）

保 險 者	旧石鳥谷町内出身待機者						旧石鳥谷町外待機者						
待 機 場 所	在 宅		老健施設等		病 院		在 宅		老健施設等		病 院		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要 介 護 度 1		1人		1人				1人	1人	1人		1人	
要 介 護 度 2	1人	1人		1人			1人	3人		1人		1人	
要 介 護 度 3		2人	1人									1人	
要 介 護 度 4								1人					
要 介 護 度 5						1人							
合 計	1人	4人	1人	2人	0人	1人	1人	5人	1人	2人	0人	3人	
	5人		3人		1人		6人		3人		3人		
	男性：4人				女性：17人				総合計：21人				
平 均 介 護 度	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
	2.0	2.3	0.0	1.5	0.0	5.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	2.0	
	2.2		2.0		5.0		2.2		0.0		2.0		
	男	2.5	女	2.4	全体		2.4	男	0.0	女	2.0	全体	1.9
	男性：2.1				女性：2.1				全体：2.1				

1 4 ボランティアの受け入れ

ボランティア名	内 容	延べ人数
小松会、宮野目中吹奏楽部	中学生の吹奏楽の演奏と生の民謡の歌声と共に踊りを踊って頂き鑑賞して頂く。	13 人

1 5 平成30年度の事故（平成30年4月1日～平成31年3月31日） (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	30年度 合計	29年度 合計
転倒・転落	1	1	2		2	2	1	2	1	1		1	14	6
外傷	1												1	3
誤嚥・誤飲													0	0
異食													0	0
離設													0	2
食中毒													0	0
熱傷													0	0
感染													0	0
自傷													0	0
利用者同士													0	0
金銭													0	0
紛失・破損													0	0
誤薬	1											1	2	2
注射													0	0
点滴								1					1	0
介護保険													0	0
その他													0	1
合計	3	1	2	0	2	2	1	3	1	1	0	2	18	14

1 6 苦情受付状況

平成30年度の苦情は特になし。

5. 認知症対応型いしどりや荘デイサービスセンター（ニコットデイ）

（１）所在地 岩手県花巻市石鳥谷町好地第 14 地割 10 番地

電話 0198-46-1441

（２）設置主体 社会福祉法人石鳥谷会

（３）運営主体 社会福祉法人石鳥谷会

（４）施設の規模等

・敷地面積 18,966㎡

・建物面積 211㎡

・建物構造 木造平屋建て

（５）設備

・ホール（食堂）

・休憩室（畳敷き、9 畳）

・浴室（特別浴槽、一般浴槽）

・トイレ（車椅子用、一般用）

・事務室、相談室

（６）職員の状況（平成 31 年 3 月 31 日現在）

職 種	施設長	事務員 (兼務)	生活相談 員	看護員兼 機能訓練指導員	介護福祉士	合 計
人 数	(1)	(4)	1	1	2	4(5)

※ 人数には、産休、育休等の休業職員及び派遣職員を含む。

※ ()は兼務を表す。

（７）サービス内容

①日常生活上の援助全般

②健康状態の確認

③送迎

④食事

⑤入浴

⑥機能訓練

⑦生活相談

(8) 介護係

1 日課

8:30 ～ 9:30 朝礼・利用者迎え

9:30 ～ 12:00 申し送り、健康チェック、入浴、日常動作・機能訓練、自由活動

12:00 ～ 13:00 昼食、口腔ケア

13:00 ～ 14:00 養護、休憩

14:00 ～ 15:00 レクリエーション活動、入浴、日常動作・機能訓練

15:00 ～ 15:30 おやつ、帰宅準備、申し送り

15:30 ～ 16:30 自由活動、日常動作・機能訓練、申し送り

16:30 ～ 17:15 帰宅準備、利用者送り、掃除、記録、終礼

※ 送迎、各活動、機能訓練、養護、休憩等は利用者のニーズに合わせ実施しました。

2 利用者の状況

①、性別介護度人数一覧表

平成31年3月31日現在

性 別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
男 性		1	1	1		3
女 性	2	3	2	3	1	11
合 計	2	4	3	4	1	14

(人)

②、性別平均年齢一覧表

性 別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平 均
男 性		86.0	70.0	87.0		81.0
女 性	90.0	88.0	88.5	93.7	84.0	89.6
平 均	90.0	87.5	82.3	92.0	84.0	87.8

(歳)

・男性最高年齢 87 歳

・男性最低年齢 70 歳

・女性最高年齢 96 歳

・女性最低年齢 84 歳

3 月別利用状況一覧表

	開所日数	利用者延べ人数	食事	送 迎	健康チェック	加算項目 (入浴介助)	一日平均
4月	21日	98人	98人	168人	98人	96人	4.7 人
5月	23日	92人	87人	167人	92人	88人	4.0 人
6月	21日	82人	82人	150人	82人	74人	3.9 人
7月	22日	90人	90人	166人	90人	81人	4.1 人
8月	23日	86人	86人	163人	86人	80人	3.7 人
9月	20日	93人	93人	177人	93人	93人	4.7 人
10月	23日	96人	96人	183人	96人	96人	4.2 人
11月	22日	84人	84人	159人	84人	84人	3.8 人
12月	20日	75人	75人	140人	75人	75人	3.8 人
1月	20日	89人	89人	168人	89人	89人	4.5 人
2月	20日	92人	92人	177人	92人	90人	4.6 人
3月	21日	85人	85人	154人	85人	85人	4.0 人
合計	256日	1062人	1057人	1972人	1062人	1031人	4.2 人

4 月別・介護度別利用登録人数一覧表

介護度 月	介護1		介護2		介護3		介護4		介護5		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
4月		2		3	1	2		1		3	1	11	12
5月		3		3	1	3		1	1	2	2	12	14
6月		3		2	1	2		1		2	1	10	11
7月		3		3	1	2	1	1		2	2	11	13
8月		2	1	4	1	2		1		1	2	10	12
9月		2	1	5	1	3		1		1	2	12	14
10月		2	1	5	1	3		1		1	2	12	14
11月		2	1	5	1	1		1		1	2	10	12
12月		2	1	4	1	3		1		1	2	11	13
1月		2	1	4	1	3	1	1		1	3	11	14
2月		2	1	4	1	2	1	2		1	3	11	14
3月		2	1	3	1	2	1	2		1	3	10	13
合計	0	27	8	45	12	28	4	14	1	17	25	131	156

(人)

5 月別最低・最高利用人数一覧表

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ人数	98	92	82	90	86	93	96	84	75	89	92	85
最低人数	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
最高人数	6	7	5	6	6	7	6	6	6	7	7	6
登録者数	12	14	11	13	12	14	14	12	13	14	14	13

6 月別時間利用一覧表

時間 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
2～3時間													0
男													
女											1		1
3～4時間													0
男													
女	2	2										1	5
4～5時間													0
男													
女		1		1							1		3
5～6時間													0
男													
女				1					1			1	3
6～7時間	6		1		1	1	2	1	6	6	6	8	38
男													
女	38	29	28	31	33	31	42	53	45	49	52	42	473
7～8時間	5	15	12	16	12	14	15	16	9	13	15	14	156
男													
女	47	45	41	41	40	47	37	14	14	21	17	19	383
8～9時間													0
男													
女													0
合 計	98	92	82	90	86	93	96	84	75	89	92	85	1062

(人)

7 指定居宅介護支援事業所別利用者状況一覧表

事業所名	男性	女性	合計
いしどりや荘居宅介護支援事業所		2	2
花巻市社会福祉協議会指定介護センター	1	3	4
あっとほーむ賛幸指定居宅介護支援事業所	2	2	4
ゆうゆうの里指定居宅介護支援事業所		1	1
居宅介護支援事業所「銀河の里」		1	1
在宅総合ケアセンター宝陽		1	1
やはば指定居宅支援事業所			0
合 計	3	10	13

8 プログラム活動

活動については、特にプログラムを組んで行わず利用者個々の状態に合わせて午前、午後の自由活動とレクリエーションを行いました。また、季節感を感じ取ってもらえる活動も行った。

※主な活動

① 午前の自由活動

・鯉のぼり作り ・ぬり絵 ・回想法 ・園芸療法 ・VTR鑑賞 など

② レクリエーション活動

・ ペットボトルボーリング ・箱倒しゲーム ・散策 ・的当てゴルフ
・ゴミ拾いゲーム ・輪投げ ・スーパーボールゲーム ・しめ縄作りなど

③ 午後の自由活動

・計算トレーニング ・のれん作り ・ぬり絵 ・VTR鑑賞 ・トランプゲームなど

④ 機能維持活動

・お花見ドライブ(城山、花巻東高前) ・散策(上口公園、センター周辺)
・石鳥谷秋祭り山車見学 ・紅葉狩り など

⑤ 工作活動

・カレンダー作り ・季節の花のれん作り ・しめ縄作り など

9 事故・苦情受付状況

①事故について

事故の内容

転倒

外傷

1件

誤薬

異食

その他

2件

合計

3件 (5件)

()は昨年度

②苦情については特になし。

10 ヒヤリハットの状況

外傷	(0件)	誤薬	(1件)
異食	1件 (1件)	転倒	1件 (2件)
離設	(0件)	その他	(1件)
		合 計	2件 (5件)

()は昨年度

11 お試し、見学、ボランティア受け入れ状況

項目 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
お試し	1			2									3
見学													0
ボランティア													0
研修者													0